

参加費無料 大田区災害時医療特別講演会

## 大規模災害時における歯科保健医療体制

—— 最も優先すべき支援とは ——

2020.1.11 SAT  
15:00~17:00【受付開始 14:30】

東京医科歯科大学大学院  
歯学部総合歯科診療局顎顔面外科助教  
中久木 康一



## 大規模災害時における歯科保健医療体制 ～最も優先すべき支援とは～

2020年1月11日(土)、15:10～16:40

新東京歯科衛生士学校(大森)

東京医科歯科大学 顎顔面外科  
東北大学 インターフェイスプロジェクト支援室  
日本災害時公衆衛生歯科研究会  
女川歯科保健チーム  
中久木 康一  
nakakuki@biglobe.jp

# 災害時の歯科保健医療 変遷と役割

## 災害時の歯科の役割(1)

### 1985, 日本航空123便墜落事故

犠牲者 520名

### 1993, 北海道南西沖地震

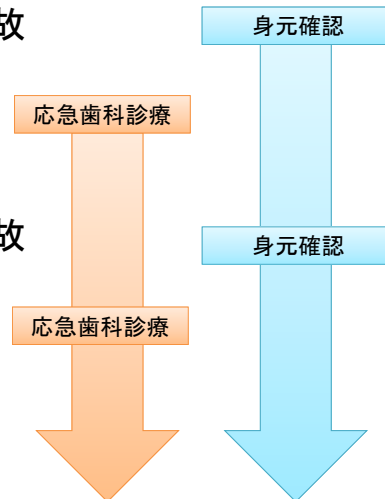
北海道医療大学により、奥尻島の津波犠牲者に対する即時義歯治療が提供された

### 1994, 中華航空140便墜落事故

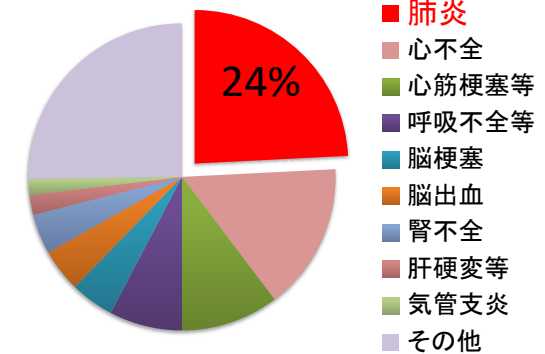
犠牲者 264名

### 1995, 阪神淡路大震災

歯科大学、歯科医師会、病院歯科が連携して2か月半に渡って応急歯科診療を提供した



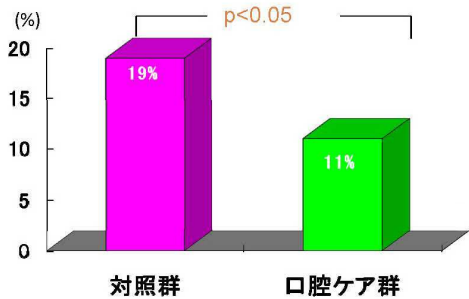
## 阪神・淡路大震災における 災害関連死



災害関連死: 921  
全犠牲者数: 6402  
神戸新聞, 2004.5.14

# 口腔ケアにより特別養護老人ホームにおける肺炎の発症率が低下した

2年間の肺炎発症率

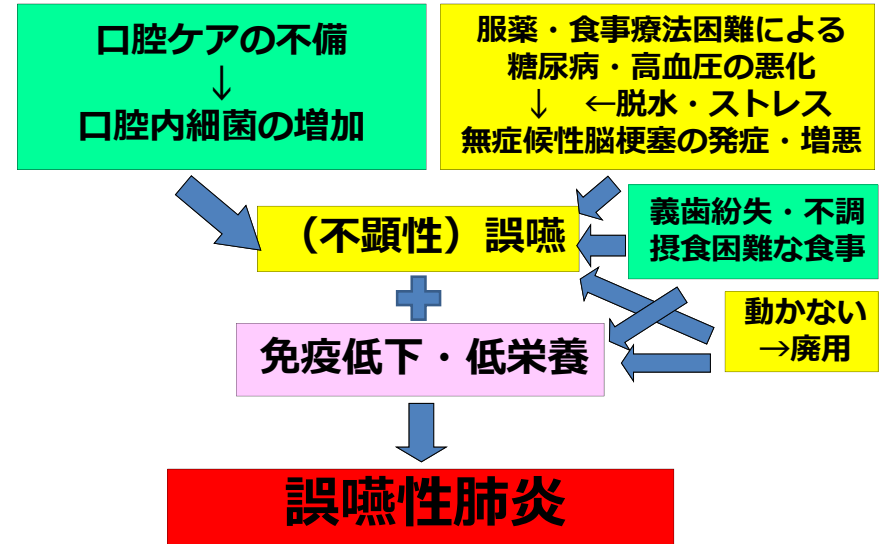


Lancet 1999

Yoneyama T, Yoshida Y, Matsui T, Sasaki H: Lancet.354(9177), 515, 1999.

特に高齢者や障害者などの要支援者に対して、口腔ケアが提供されるようになった

# 避難所肺炎の成因



足立了平ら, 日本口腔感染症学会雑誌19(1), 2012

	阪神・淡路大震災	新潟県中越地震
犠牲者	6,434	68
震災関連死	921 (14.3%)	52 (76.4%)
震災関連死における肺炎	223 (24.2%)	8 (15.3%)
仮設住宅孤独死者数	233	75歳以上: 6名
復興住宅孤独死者数	717	(平均年齢86.8歳)

## 災害時口腔ケアの実際

- 歯ブラシ、歯間ブラシによる清掃指導**  
口腔清掃が不十分だと、歯周病や口内炎などを発症したり、症状が悪化するため、少量の水でも出来るうがいや、歯みがきなどの指導を行います
- 児童に対する食事指導**  
支援物資には菓子パンやお菓子など多いため、間食指導・歯みがき指導により食生活の平常化を目指します
- 高齢者に対する入れ歯の洗浄、補水指導**  
高齢者の避難所生活では、入れ歯の清掃不足、水分補給の不足による脱水、不十分な食事による体力低下などで、呼吸器疾患など様々な疾患にかかりやすくなるため、予防のための指導を行います
- 集団に対する啓発活動**  
個別の指導とともに、掲示物やパンフレットなどを通じて、被災者の方々が適切な生活習慣を取り戻せるよう、サポートを行います

歯周病の悪化、う歯の発生、口内炎、発熱(誤嚥性肺炎)などの予防

## 災害時の歯科の役割(2)

### 2004, 新潟県中越地震

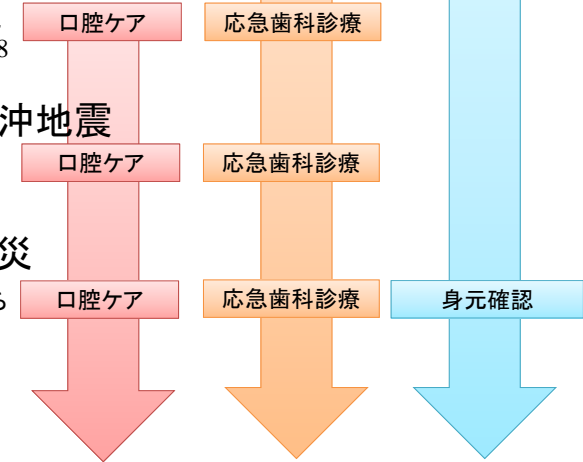
全犠牲者 68名のうち、災害関連死52名、うち肺炎8名 (15%)

### 2007, 新潟県中越沖地震

犠牲者15名

### 2011, 東日本大震災

全犠牲者2万名以上のうち  
災害関連死3089名  
直後の避難者47万人



## 被災地域・避難所での 口腔ケア活動

### 避難所の巡回



### 仮設住宅の巡回 (1ヵ月後~)



※自宅の要援護被災者も含む

### 歯科保健医療関係者

- 歯科医師会
- 歯科衛生士会
- 歯科技工士会
- 自治体歯科保健担当者
- 歯科大学
- 歯科衛生士 / 歯科技工士養成校
- 地域歯科関係者

### 福祉避難所の巡回

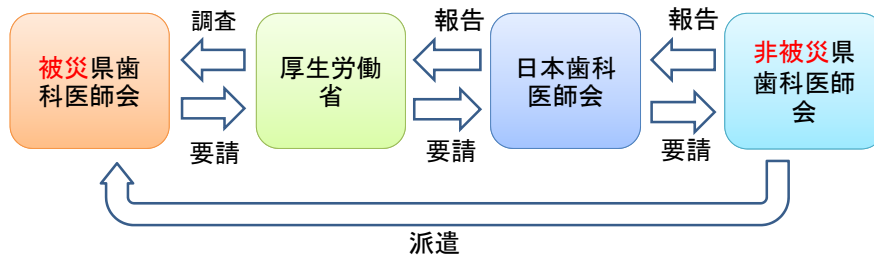


### 中長期的支援活動 (~数年間)



大規模災害発生時における歯科保健医療の役割(厚生労働科学研究費補助金「大規模災害時における歯科保健医療の健康危機管理体制の構築に関する研究」研究班)

## 東日本大震災後の歯科の対応



3ヵ月間の派遣者数	実人数	のべ人数
歯科医師- 歯科医師会	93	532
歯科医師- 大学	72	498
歯科衛生士- 歯科衛生士会	54	335
歯科衛生士- 大学	18	124
		1030
		459

## 災害時の歯科の役割

### 身元確認

- ご遺体の歯科的所見を採取する
- 生前歯科所見を収集する
- 照合して意見書を書く

### 歯科医療

- 歯科医療提供体制を継続・なるべく早く復旧する
- **新たなニーズに対する応急歯科対応をする(救護所・避難所など)**

### 歯科保健

- 地域の歯科保健管理を継続する
- **新たなニーズに対する歯科保健活動を行う(避難所・介護福祉施設・仮設住宅など)**

### 連携先

警察  
海上保安庁  
監察医  
など...

災害拠点Hp  
DMAT/JMAT  
日本赤十字社  
災害医療Co  
など...

自治体/保健所  
保健センター  
地域の事業所  
地域包括支援センター、など...

# 災害時の歯科保健医療

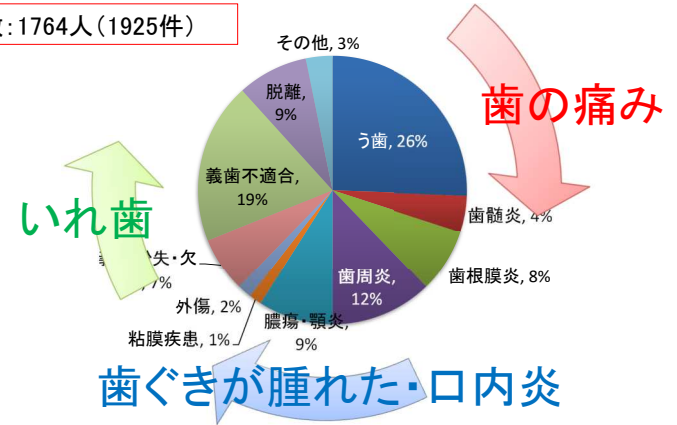
## 結果

# 阪神・淡路大震災 避難所巡回診療における応急歯科診療

1995 1/21-3/31

巡回診療における病名分類

総数: 1764人(1925件)



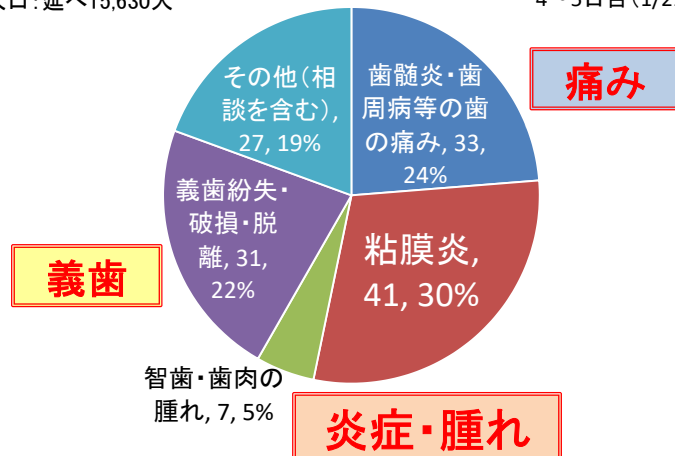
出典: 阪神・淡路大震災と歯科医療(兵庫県病院歯科医会)P24~26

# 歯科保健医療支援活動の需要

阪神・淡路大震災での初期(4~5日目)の調査(139名)

避難場所: 神戸市東灘区8か所  
避難人口: 延べ15,630人

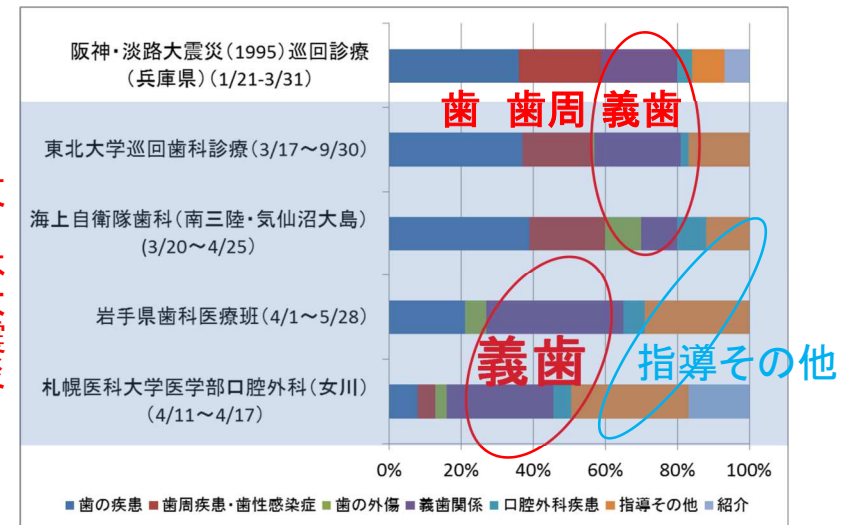
大阪歯科大学 西川ら  
4~5日目(1/21~1/22)  
n=139



出典: 阪神・淡路大震災と歯科医療(兵庫県病院歯科医会)

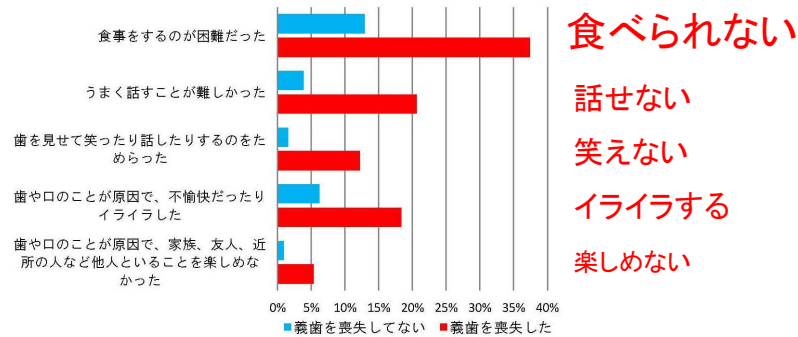
# 災害時の歯科支援活動における対応内容

東日本大震災



臨床栄養 Vol.128 No.3 2016.3 P312

# 災害時の義歯喪失の食事や会話への影響



食べられない  
話せない  
笑えない  
イライラする  
楽しめない

東日本大震災後の沿岸被災地域の調査において  
震災前から義歯を利用していた人758人  
17.3% (131人)  
義歯を使用しているが喪失しなかった 82.7% (627人)  
義歯を喪失した

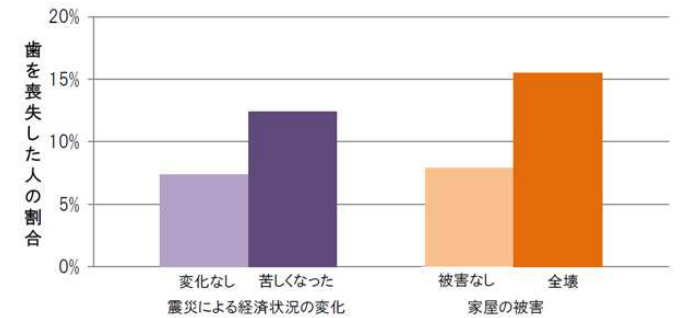
Yukihiro Sato et. al., Impact of Loss of Removable Dentures on Oral Health after the Great East Japan Earthquake: A Retrospective Cohort Study. Journal of Prosthodontics, 2014 Sep 14. doi: 10.1111/jopr.12210.

# 東北大学 震災被害で歯を失うリスク8%増加

～東日本大震災前後の被災者のデータ分析より～

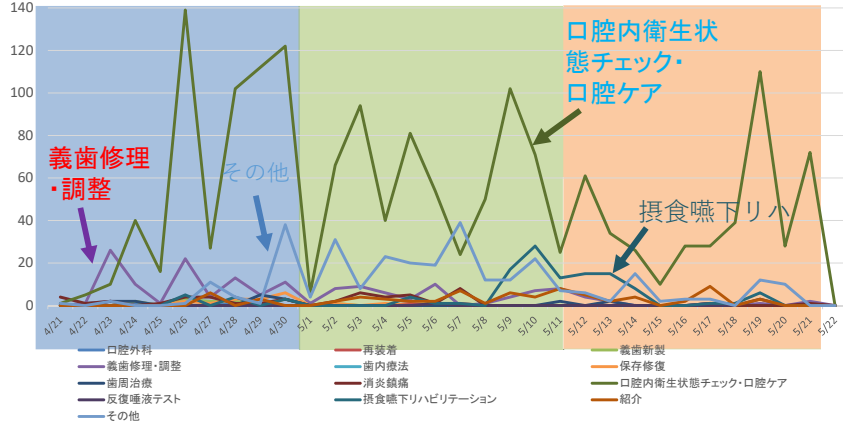
東日本大震災で大きな被害を受けた宮城県岩沼市に住む、65歳以上高齢者3,039人の震災前後の追跡調査データを分析し、震災の被害と歯の健康について研究した結果、**震災被害が大きい群で歯の喪失が多い**という関連が見られました。**経済状況の悪化は歯の喪失リスクを8.1%** (95% CI: 0.5, 15.7)、**家屋の被害は歯の喪失リスクを1.7%** (95% CI: 0.2, 3.3) (\*1)増加させていました。

被災者はうつやPTSDなどの精神的健康のみならず、口腔の健康も悪化しやすいことが明らかになりました。



Matsuyama Y, Aida J, Tsuboya T, Hikichi H, Kondo K, Kawachi I, Osaka K. Are lowered socioeconomic circumstances causally related tooth loss? A natural experiment involving the 2011 Great East Japan Earthquake. American Journal of Epidemiology 2017

# 熊本地震 歯科対応内容



	4/21-30		5/1-5/10		5/11-5/21	
対応合計	818	100%	941	100%	641	100%
義歯修理・調整	93	11%	49	5%	18	3%
口腔内衛生状態チェック・口腔ケア	574	70%	588	63%	461	72%

日本歯科医療管理学会誌

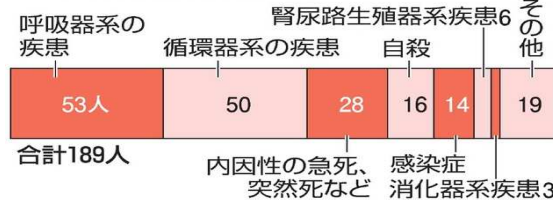
# 災害時の歯科保健医療 緊急性と継続性

### 熊本地震後の自殺 16人 県、関連 死の死因初公表

2017年9月27日05時00分

### 熊本地震の災害関連死の死因の内訳

2017年8月末現在。熊本県まとめ



### 熊本日日新聞

### 震災関連死因、 呼吸器・循環器 系疾患が5割超

2017/9/26 21:55

分類	人数	割合(%)
呼吸器系の疾患 (肺炎、気管支炎など)	53	28.0
循環器系の疾患 (心筋梗塞、くも膜下出血など)	50	26.5
内因性の急死、突然死	28	14.8
自殺	16	8.5
感染症(敗血症など)	14	7.4
腎尿路生殖器系疾患 (腎不全など)	6	3.2
消化器系疾患(肝不全など)	3	1.6
その他(アナフィラキシー ショック、出血性ショックなど)	19	10.0
合計	189	100.0

震災関連死189人の主な死因  
(8月末現在、県中まとめ)

## 発表されている災害関連死と そのうちの呼吸器疾患の割合

発生年	災害	死者・行方不明者	災害関連死	呼吸器疾患	発表資料
1995	阪神淡路大震災	5507	922	310 (33.7%)	2004年4月14日 神戸新聞
2004	新潟県中越地震	16	52	12 (23.1%)	2009年10月21日 消防庁発表
2007	新潟県中越沖地震	11	4	—	
2011	東日本大震災	—	282	43/138 (31.2%)	2011年4月11日 読売新聞(3月末調べ)
2016	熊本地震	50	197	56 (28.4%)	2017年12月末現在 熊本県まとめ

口腔ケアから肺炎を防ぐ 避難所づくりに活かす18の視点 地域保健 2018年5月別冊

災害関連疾病の予防を目的とした災害時  
要配慮者等に対する健康支援活動が重要

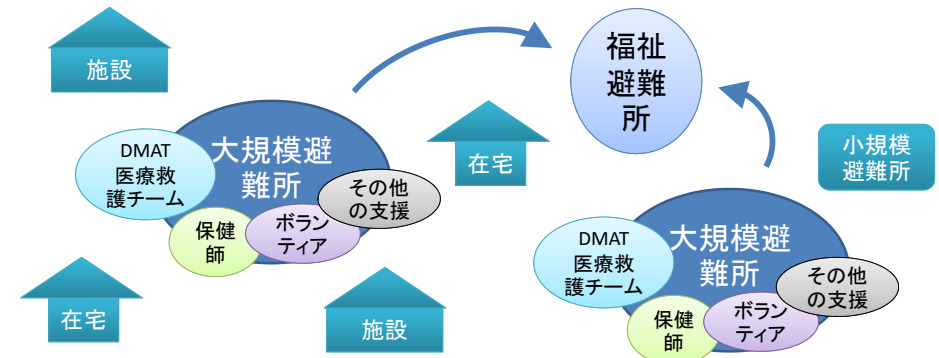
## 歯科支援で最も緊急なもの？

- 遺体の身元確認も大切。でも**生きている人が生き延びることはもっと大切。**
- 義歯がなくて食べられない人に義歯をつくるのも大切。でも義歯がなくても安全に栄養摂取できるものを供給し、**二次被害を起こさないようにするケア(誤嚥性肺炎予防の口腔ケア)**はもっと大切。

気仙沼歯科医師会 金澤洋先生

## フェーズ0から保健が必要な人は？

- ライフラインが断たれ、介入が断たれた、在宅・在施設の要援護者



# 災害時要配慮者(要援護者)

平成25年6月 災害対策基本法改正

## 災害時要配慮者

防災施策において特に配慮を要する方(要配慮者)

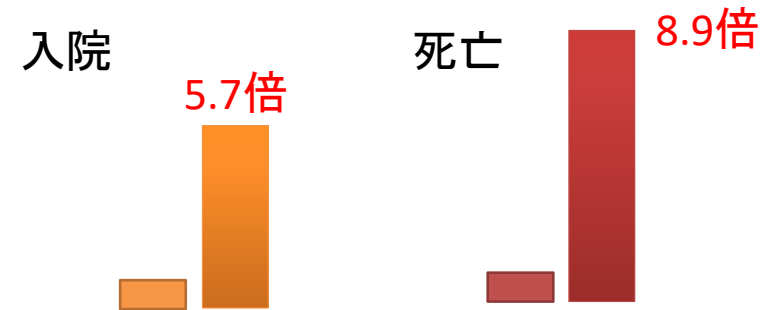
高齢者・有病者  
身体・知的・精神障害者  
乳幼児・妊産婦  
外国人  
旅行者  
等

## 避難行動要支援者

災害発生時の避難等に特に支援を要する方  
避難行動要支援者名簿の作成を義務付け

# 肺炎の発生率は、3カ月間有意に増加

最大の増加を示したのは震災後2週間



- 90%は65歳以上の高齢者
- 避難所・介護施設からの入院患者数が多かった
- 死亡率は、介護施設からの入院は45%！

Daito H, et. al, Impact of the Tohoku earthquake and tsunami on pneumonia hospitalisations and mortality among adults in northern Miyagi, Japan: a multicentre observational study. Thorax. 2013 Jun;68(6):544-50. doi: 10.1136

# 災害後の体調不良

呼吸器感染症、  
胃腸炎等の  
急性疾患  
(発災～1ヶ月)

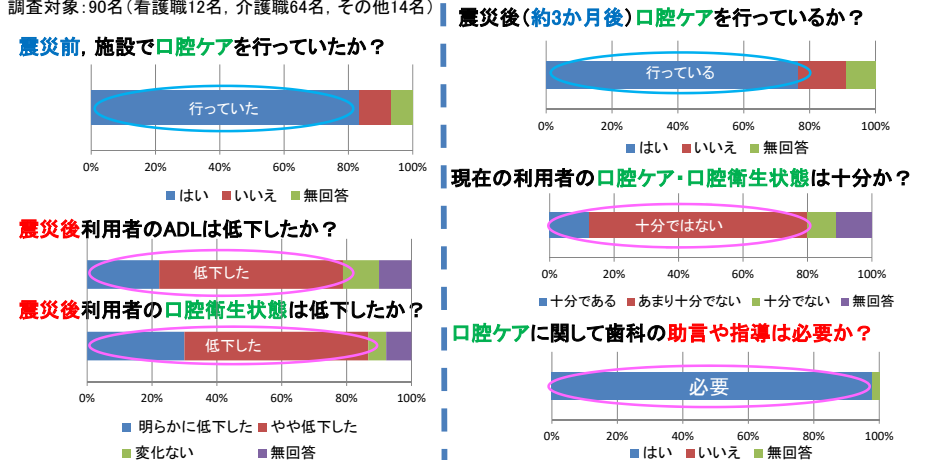
直後に多い！  
だんだん減ってくる

しばらくたってから  
だんだん増えてくる

高血圧、腰痛、  
皮膚炎、不眠症等の  
慢性疾患  
(発災後1ヶ月～)

# 被災地 介護保険施設における 看護・介護職員を対象とした実態調査

調査施設: 東日本大震災被災地 ○○市 特別養護老人ホーム 2施設  
調査対象: 90名(看護職12名, 介護職64名, その他14名)



社会福祉施設に対する中長期的な支援の必要性

田中彰(日本歯科大学新潟病院口腔外科教授)

## 災害時の口腔ケア

時期	対象	場所	問題点	内容	対応者
超急性期 ～急性期	有病者	病院	易感染性	徹底した 個別口腔ケア の提供	看護師, 歯科衛生士, 歯科医師, など
超急性期 ～中長期	要配慮者	福祉避難所/ 高齢者・障害者 施設	介護カダウン, ライフライン ダウン	個別口腔ケ ア・指導, 口腔ケア用品 の提供	歯科衛生士, 歯科医師, 言語聴覚士, 介護福祉士, など
		在宅	孤立(情報 不足, 交通 手段不足)		
急性期 ～慢性期	一般	避難所	環境の不備 (洗面所, う がい水, な ど)	口腔ケアの啓 発, 口腔ケア用品 の提供	歯科衛生士, 歯科医師, 保健師, など
慢性期 ～中長期	一般 要配慮者	応急仮設住宅 災害公営住宅	孤立(情報 不足, 交通 手段不足)	口腔ケアの啓 発, 口腔機能 の維持・向上	歯科衛生士, 保健師, など

「歯科医院の防災対策ガイドブック」医歯薬出版 より改変

## 時間的経過と歯科保健医療支援活動

フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3 以降
超急性期	急性期	亜急性期 以降

口腔顎顔面外傷への対応

応急処置, 後方支援病院への搬送

応急歯科診療

定点診療: 歯科医療救護所一仮設歯科診療所

巡回診療: 避難所巡回診療

災害関連疾病の予防

病院・高齢者介護施設・福祉避難所巡回口腔ケア

避難所巡回口腔ケア

在宅巡回口腔ケア

口腔衛生指導/口腔衛生啓発活動

地域歯科保健活動  
訪問口腔ケア活動  
口腔機能向上  
介護保険施設  
応急仮設住宅  
災害公営住宅・居宅

警察歯科医会活動

歯科的身元確認 個人識別資料の採取と照合

中久木康一: 災害時の口腔保健(安井利一ほか編: 口腔保健・予防歯科学). 医歯薬出版, 東京, 2017, 282.

## 災害時の歯科保健医療

# 食べる支援の 連携

## 許容量を超えた避難所で予想される事態

避難者

生活リズム変化  
集団生活のストレス  
プライバシー欠如  
睡眠の質・時間悪化  
食物・飲料不足  
排泄の制限

避難所運営者

統制力不足  
クレームへの対応  
マンパワー不足  
運営側の混乱  
弱者への配慮不足

震災後肺炎の  
高リスク者

高齢者・要介護者  
避難によりADL(日常生活動作)が低下した人  
もともとADLが低下していた人  
併存疾患(基礎疾患)を持っている人  
低栄養  
災害被害が大きい地区の人

続発症リスク増大

前田圭介, フレイル高齢者には早期に多面的食支援を  
地域保健 2017年11月号 P34-37



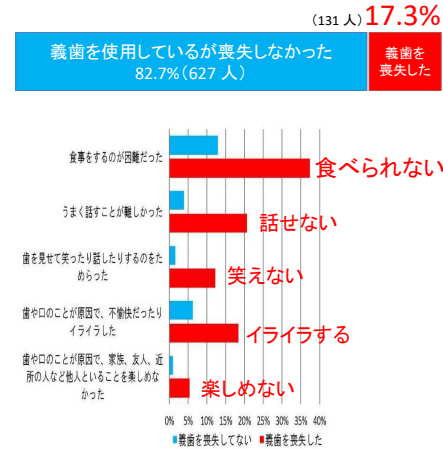
# 誤嚥性肺炎の予防に対する 災害時のTransdisciplinary approach

- 特にフレイル、障害者、高齢者に対する災害直後からの栄養支援が重要
- それぞれの支援が揃って、はじめて、安全に適切に栄養が確保できる



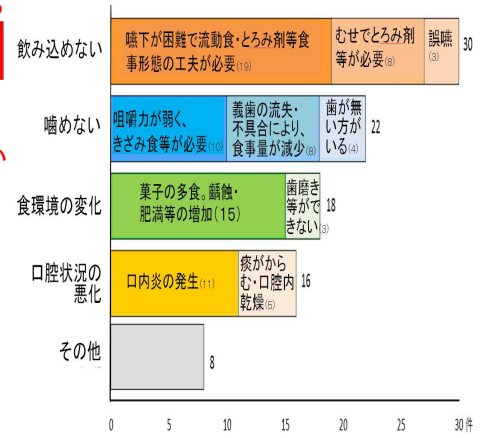
## 災害時の義歯喪失の 食事や会話への影響

東日本大震災後の沿岸被災地域の調査において  
震災前から義歯を利用していた人758人



## 派遣栄養士が報告した 「口腔保健」問題の質的解析

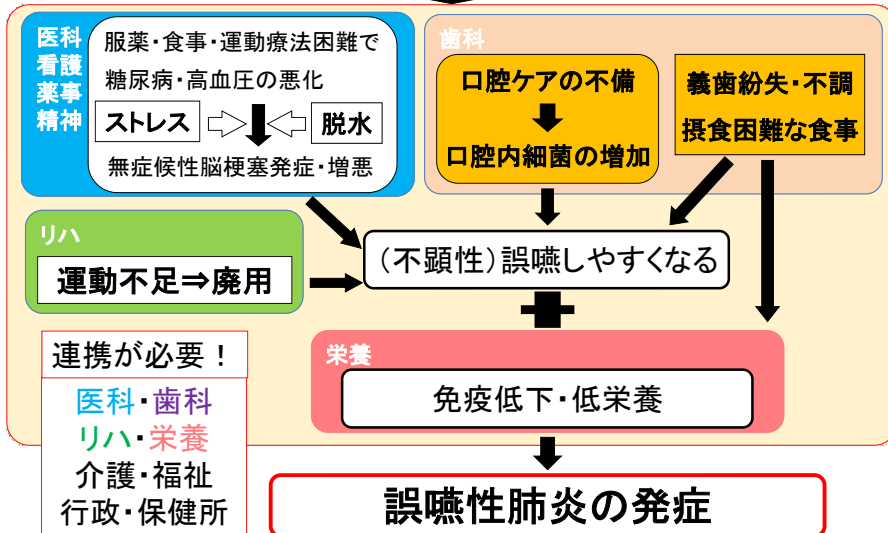
JDA-DATエビデンスチームによる東日本大震災 活動報告書  
分析 (発災1か月~6か月後、n=599)



Yukihiro Sato et al., Impact of Loss of Removable Dentures on Oral Health after the Great East Japan Earthquake: A Retrospective Cohort Study. Journal of Prosthodontics, 2014 Sep 14. doi: 10.1111/jopr.12210.

空岡(坪山)ら、日摂食嚥下リハ会誌21(3):191-199, 2017.

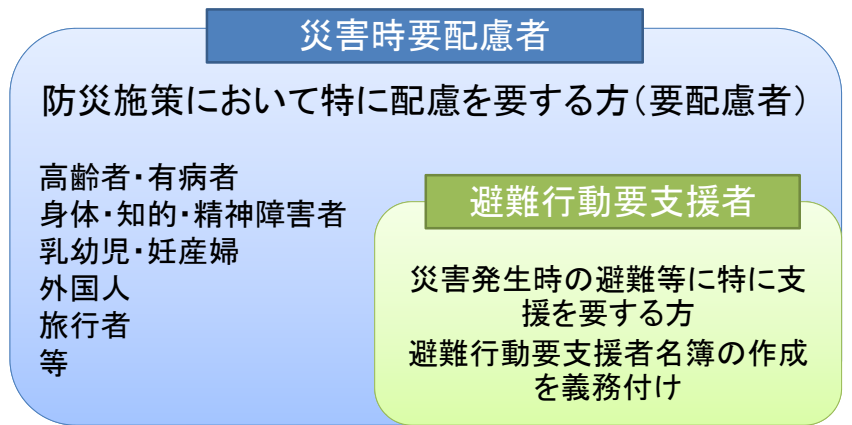
### 災害時の環境： ライフライン不備、食糧・水不足、睡眠・トイレ不足



足立了平, 岸本裕充, 門井謙典, 大規模災害における気道感染予防の重要性. 日本口腔感染症学会雑誌. 2012;vol. 19-1 より改変  
中久木康一. 令和元年度九州地区連合歯科医師会研究事業・災害口腔医学研修会資料より

## 災害時要配慮者(要援護者)

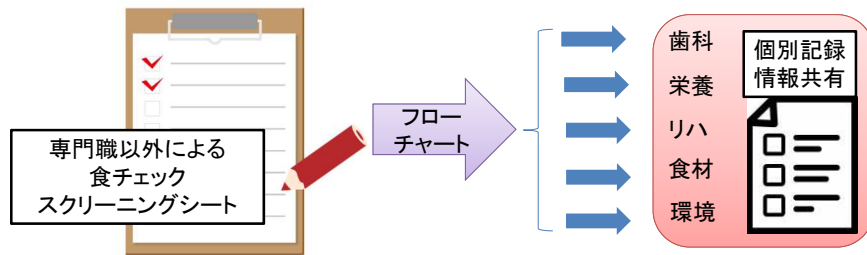
平成25年6月 災害対策基本法改正



## 災害直後にオーラルフレイルに陥る場合

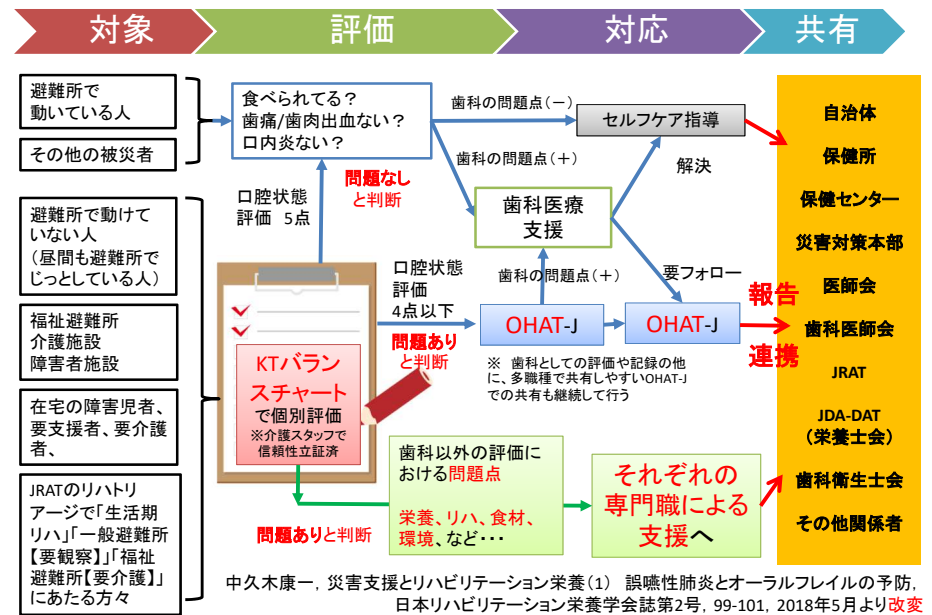


## 災害直後にオーラルフレイルに陥った人への効率的アプローチ



中久木康一, 地域保健 2017年11月号 P33

## 災害時要配慮者支援における個人アセスメント方針(歯科・提案)



中久木康一, 災害支援とリハビリテーション栄養(1) 誤嚥性肺炎とオーラルフレイルの予防, 日本リハビリテーション栄養学会誌第2号, 99-101, 2018年5月より改変

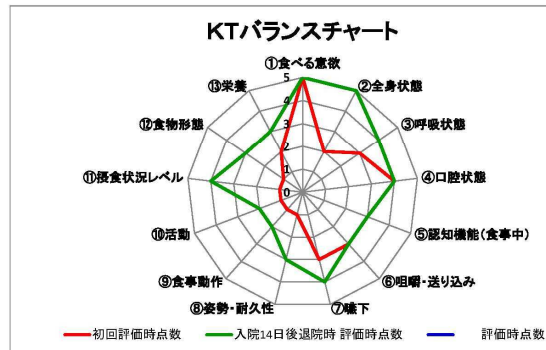
## KTバランスチャート 5段階評価 複数回評価

【KTバランスチャート入力】 1点~5点までの点数を入力するとグラフに反映します

項目	初回評価時点数	入院14日後退院時評価時点数	評価時点数
①食べる意欲			
②全身状態			
③呼吸状態			
④口腔状態			
⑤認知機能(食事中)			
⑥咀嚼・送り込み			
⑦嚥下			
⑧姿勢・耐久性			
⑨食事動作			
⑩活動			
⑪摂食状況レベル			
⑫食物形態			
⑬栄養			

13項目

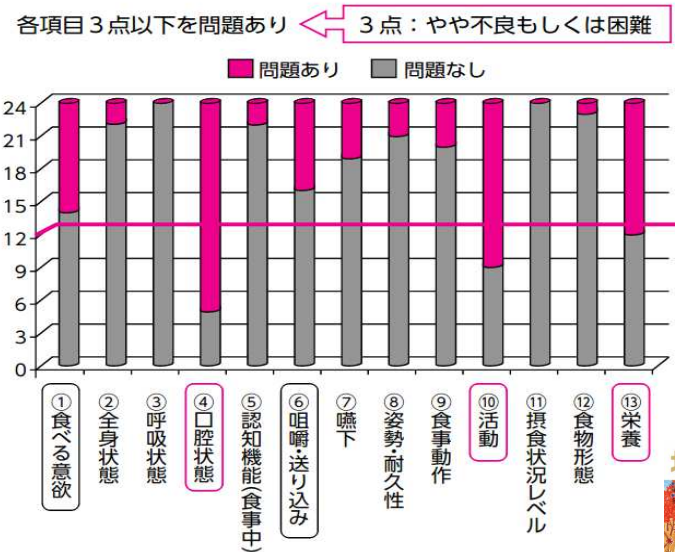
- 1) 心身の医学的視点
  - ①食べる意欲、②全身状態、③呼吸状態、④口腔状態
- 2) 摂食嚥下の機能的視点
  - ⑤認知機能(食事中)、⑥咀嚼・送り込み、⑦嚥下
- 3) 姿勢・活動的視点
  - ⑧姿勢・耐久性、⑨食事動作、⑩活動
- 4) 摂食状況・食物形態・栄養的視点
  - ⑪摂食状況レベル、⑫食物形態、⑬栄養



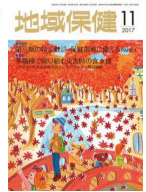
医学書院HPよりダウンロード可  
<http://www.igaku-shoin.co.jp/bookDetail.do?book=93200>

出典: 小山珠美(編集): 口から食べる幸せをサポートする包括的スキル-KTバランスチャートの活用と支援, 第2版, pp.12-92, 医学書院, 2017.

図2: 平成28年熊本地震後早期(2日~14日)におけるKTバランスチャートを用いた評価(n=24)



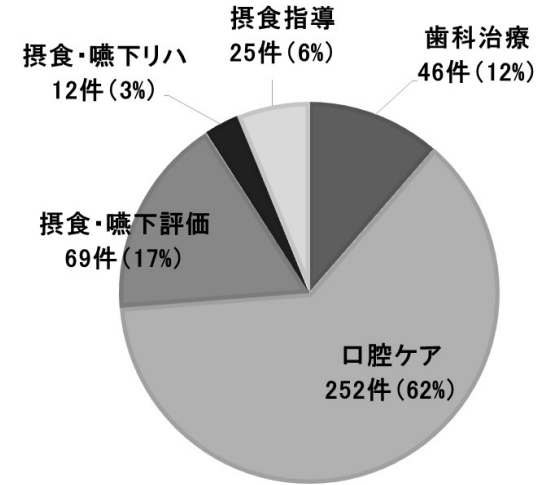
小山珠美(NPO法人口から食べる幸せを守る会), 震災による避難所での二次的合併を回避するKTバランスチャートを使用した包括的支援の実際, <特集>多職種で取り組む災害時の食支援, 地域保健 2017年11月号, 第48巻6号, 東京法規出版



ORAL HEALTH ASSESSMENT TOOL 日本語版(OHAT-J) (Chalmers JM et al., 2005 日本語訳)

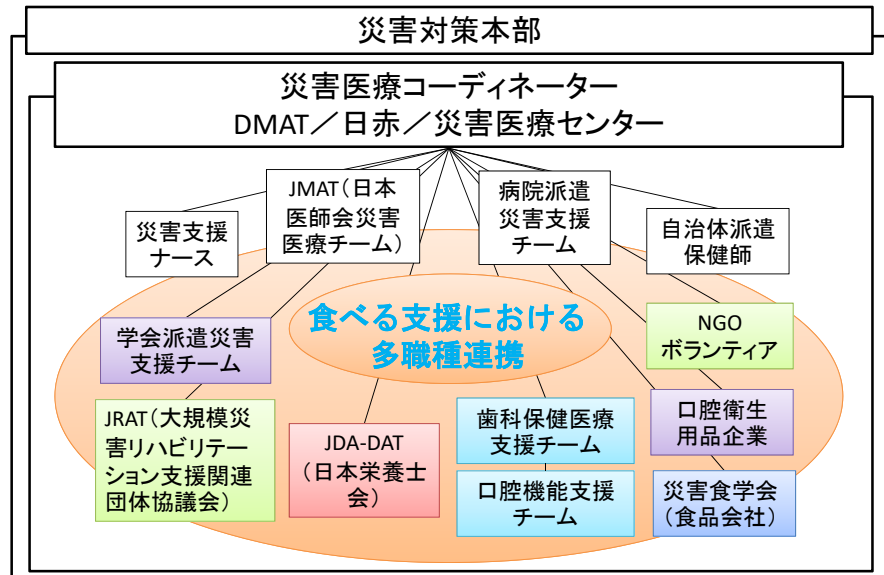
ID:	氏名:	評価日: / /		スコア
項目	0=健全	1=やや不良	2=病的	
口唇	正常、湿潤、ピンク	乾燥、ひび割れ、口角の発赤	腫脹や腫瘍、赤色斑、白色斑、潰瘍性出血、口角からの出血、潰瘍	
舌	正常、湿潤、ピンク	不整、亀裂、発赤、舌苔付着	赤色斑、白色斑、潰瘍、腫脹	
歯肉・粘膜	正常、湿潤、ピンク	乾燥、光沢、粗造、発赤、部分的な(1-6歯分)腫脹、義歯下の一部潰瘍	腫脹、出血(7歯分以上)、歯の動揺、潰瘍、白色斑、発赤、圧痛	
唾液	湿潤、尿液性	乾燥、べたつく粘膜、少量の唾液、口渇感若干あり	赤く干からびた状態、唾液はほぼなし、粘性の高い唾液、口渇感あり	
残存歯 口有 □無	歯・歯根のう蝕または破折なし	3本以下のう蝕、歯の破折、残根、咬耗	4本以上のう蝕、歯の破折、残根、非常に強い咬耗、義歯使用無しで3本以下の残存歯	
義歯 口有 □無	正常義歯、人工歯の破折なし、普通に装着できる状態	一部位の義歯、人工歯の破折、毎日1-2時間の装着のみ可能	二部位以上の義歯、人工歯の破折、義歯紛失、義歯不適のため未装着、義歯装着剤が必要	
口腔清掃	口腔清掃状態良好、食渣、歯石、プラークなし	1-2部位に食渣、歯石、プラークあり、若干口臭あり	多くの部位に食渣、歯石、プラークあり、強い口臭あり	
歯痛	疼痛を示す言動的、身体的な兆候なし	疼痛を示す言動的な兆候あり、顔を引きつらせる、口唇を噛む、攻撃的になる	疼痛を示す身体的な兆候あり、頬、歯肉の腫脹、歯の破折、潰瘍、歯肉下腫瘍、言動的な兆候もあり	
歯科受診 (要 不要) 再評価予定日 / / 合計				

図3 南阿蘇地区における歯科支援活動実績

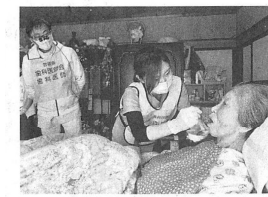


熊本地震後の南阿蘇地区において口腔機能支援を通じて多職種と連携した「食べる」支援活動の報告、日本災害食学会誌、Vol6(2)、66-76、2019

災害時の連携



医療ルネサンス No.7184 台風被害の現場で



訪れた歯科衛生士にせりーを食べてもらおう大内さん(右)(宮城丸森町で)

10月中旬、台風19号による被害を受けた宮城丸森町。11月、町内に住む大内千恵さん(88)は、「目玉子さん(8)の自宅」に黒歯科クリニック(丸森町)院長の目黒(まぐら)士が、持っていた歯科衛生士が訪れた。大内さんは7年前に脳梗塞を患い、今は寝たきりの生活を送っている。目黒さんが、大内さんの目をさぐりながら「おはよう」と声をかけると、歯を磨かせる。千恵さんは「おはよう」と笑顔を見せた。目黒さんは「おはよう」と笑顔を見せた。目黒さんは「おはよう」と笑顔を見せた。

歯科医師ら巡回ケア

千恵さんが、避難所の駐車場で歯をかけた歯科医師は、宮城丸森町医師会事務所で、同県大野町の「さくら園」の山崎猛さんだ。同会は、県の要請を受け、10月21日から歯科医師と歯科衛生士でチームを作り、避難所に向かった。山崎さんは避難所に向かう時、大内さんの自宅を訪問し、歯の状態を確認した。同会は歯を磨かせる。千恵さんは「おはよう」と笑顔を見せた。千恵さんは「おはよう」と笑顔を見せた。千恵さんは「おはよう」と笑顔を見せた。

2019年12月11日（水）

## 被災者を脅かす“口の衰え”

NHKニュース  
おはよう日本  
総合 毎週月曜～金曜 午前4時30分 | 毎週土曜 午前6時 | 毎週日曜 午前7時

シェアする ?



避難生活が長引く被災地では、高齢の人も多く、健康状態が心配されています。  
被災地で問題視されているのが、心身の衰えを意味する「フレイル」です。  
フレイルとは、介護が必要となる状態と、健康の間。  
つまり、さまざまな機能が衰えてきた状態で、放っておくと病気を発

きりにつながってしまいます。



## フレイルを改善させるには

NHKニュース  
おはよう日本  
総合 毎週月曜～金曜 午前4時30分 | 毎週土曜 午前6時 | 毎週日曜 午前7時



「フレイル状態」にある船山さんを回復させるため、河瀬さんが最も重視したのが、栄養士や作業療法士など、ほかの多くの職種との連携です。  
まず、栄養士と一緒に、食べられる食事のかたさを確かめます。  
また、口を動かす体操を教え、「噛んでのみ込む力」を回復させます。  
さらに、全身の筋力をつけるため、作業療法士がリハビリを指導しました。  
1か月後、船山さんは、毎日2時間の散歩ができるようになるほど回復していました。  
その理由は、弁当を普通に食べられるほど、物を噛む力と飲み込む力を取り戻したことにありました。  
食事がとれることで栄養状態も改善。  
全身の筋力も戻りつつあります。

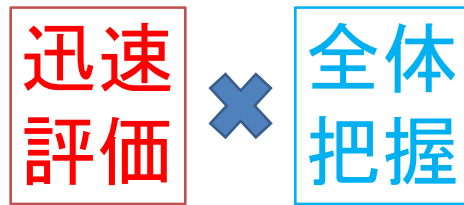
# 歩く！ 食べる！ 訪れる！



## 災害時の歯科保健医療 体制

# 見逃さないために！

- 最初は、**迅速に評価**して**全体を把握**することが大切！



© 2018 DPHD

## 迅速評価

状況は明日には変わっている！  
とにかく**短時間で全体を把握**！

- まずは自分の身の安全の確保
- 次に存在の連絡共有
- それから状況把握「**迅速アセスメント**」
- 知りたいのは今！今！**伝えなければ、支援とのミスマッチの溝は埋まらない！
- 全体を浅く広く、なるべく速く多面的に**
- 対応とともに、状況は移り変わり、迅速アセスメントは繰り返すべきもの
- 少し落ち着いてきたら、**個別のアセスメント**へ移行

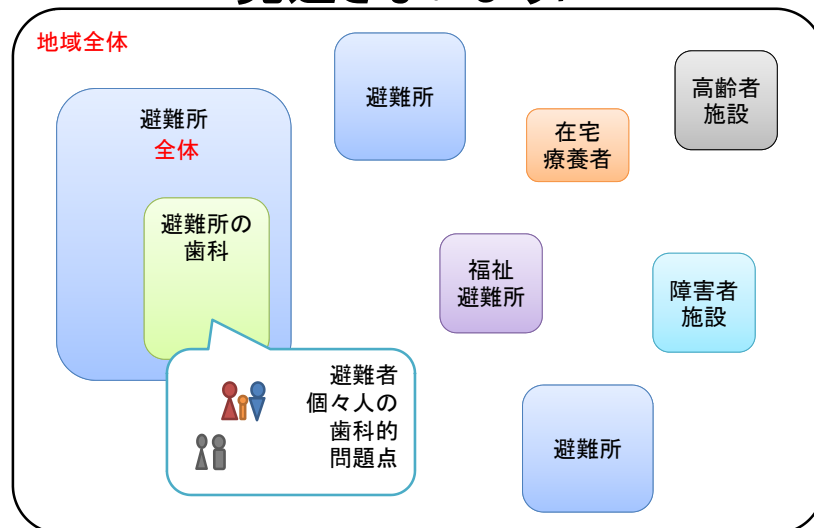
支援のスタイル

プッシュ型

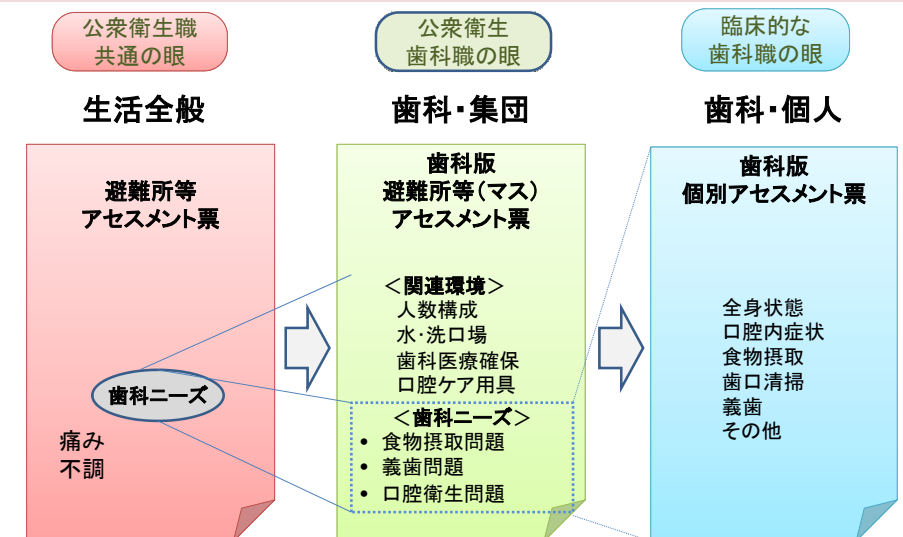
プル型

## 全体把握

地域全体から細かい視点へ、見逃さないように！



## 歯科口腔ニーズアセスメントのレベル



「災害時公衆衛生歯科機能について考える会」提言（平成25年10月）より改変

© 2019 DPHD

有(緊急) ・ 有(≠緊急) ・ 無

被災者の健康ニーズを概要を把握するシステム

細かい基準なし

全体レベル(生活全般・迅速)フェーズ1

Assessment sheet form with fields for disaster type, population, and various needs categories like dental care, food, and water.

- ◎ 十分
○ どちらかというと足りている
△ どちらかというと不足
× 皆無

歯科版避難所等アセスメント票

避難所等歯科口腔保健ラピッドアセスメント票(集団・迅速)

「災害時公衆衛生歯科機能について考える会」提案

歯科・集団レベル(迅速)フェーズ2以降継続

Detailed dental assessment form with multiple tables for facility information, dental services, and evaluation criteria.

歯科/集団・迅速

災害時避難所等口腔保健アセスメント票

Table with 6 rows of assessment items: (1)対象者, (2)環境, (3)用具, (4)行動, (5)症状, (6)歯科医療. Includes a 'その他' (Other) section.

Small version of the dental assessment form, similar to the top-left one but more compact.

書き方

施設・避難所等 歯科口腔保健 ラピッドアセスメント票(集団・迅速) Pre Ver4 20191213

Table explaining how to fill out the form, including fields for date, time, location, and registrant information.

Table with evaluation items and criteria, including a note about '不明' (Unknown) responses.

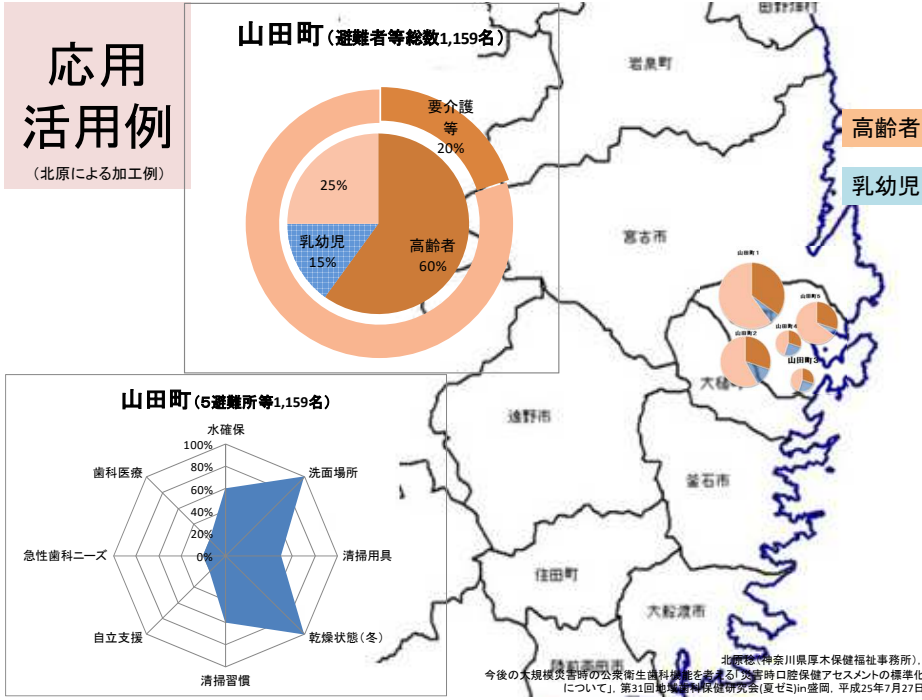
# 各避難所の歯科アセスメント(集団・迅速)を入力して簡単な加工で迅速に資料化

(北原による加工例)

北原 聡(神奈川県厚木保健福祉事務所)。  
今後の大規模災害時の公衆衛生歯科機能を考える「災害時口腔保健アセスメントの標準化について」第31回地域歯科保健研究会(夏ゼミ)in盛岡、平成25年7月27日

項目	確認項目(※確認できれば数値や具体的内容を記載)	評価	評価基準(参考)
1. 項目ごとにここにチェック	1. 項目ごとにここにチェック	3. 最後に簡易評価決める	3. 最後に簡易評価決める
主観的に、感覚的に行きたくない			
何も書かないと、情報はゼロ!			
あたらずとも遠からずでも、情報はなによりあったほうがいい!			
書かなくてもいいかな?と思っても、とにかく書いておく!			
わからないところは「不明」! 空白は禁!			
2. 収まらないことはここか、下か			
実は、「その他の問題」「特記事項」が方針のカギを握る情報となること少なくない!			
その他のコメント(インフラ・衛生環境・多職種への伝達事項)			

※書ききれない情報や関連情報は、特記事項欄に記入してください。 日本災害時公衆衛生研究会 標準 Pre Ver.4.0 2019.12.13  
© 2019 DPJ

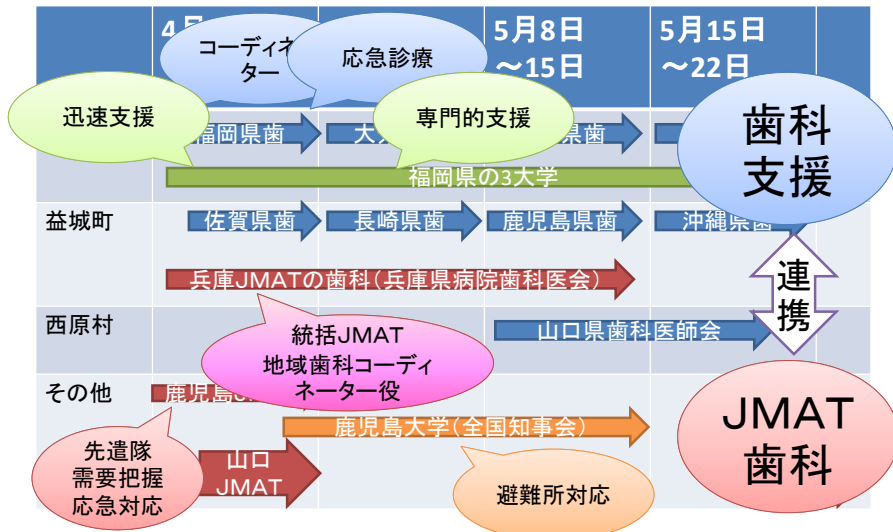


北原 聡(神奈川県厚木保健福祉事務所)。  
今後の大規模災害時の公衆衛生歯科機能を考える「災害時口腔保健アセスメントの標準化について」第31回地域歯科保健研究会(夏ゼミ)in盛岡、平成25年7月27日

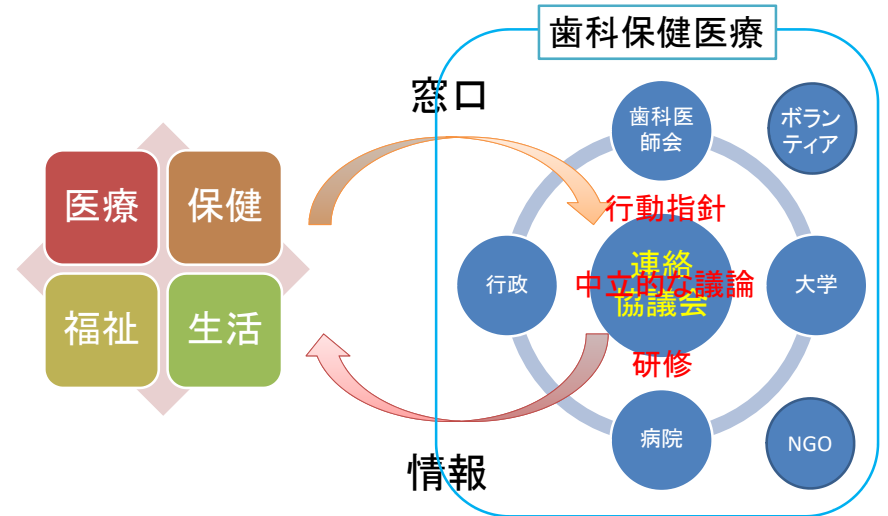
フェイズ	フェイズ1 超急性期	フェイズ2 急性 ~ 亜急性期	フェイズ3 慢性期	フェイズ4 復興期
時間経過	72時間以内	3日間~1・2週間	1・2週間~3ヶ月	3ヶ月以降
基本的な支援目標	人命救助 安全確保	心身・生活の安全	心身・生活の安全 日常生活への移行	人生の再建 地域の再建
具体的なニーズの例	集団外傷	救急傷病	給水と衛生環境	食料配給
歯科アセスメント	迅速評価	課題別 治療・予防	集団評価	治療・予防 個別評価
公衆衛生職 共通の眼	全体生活全般	集団を迅速に、継続的に	個別を詳細に、対応も	
公衆衛生 歯科職の眼				
臨床的な 歯科職の眼				

「災害時公衆衛生歯科機能について考える会」提言(平成25年10月)改変

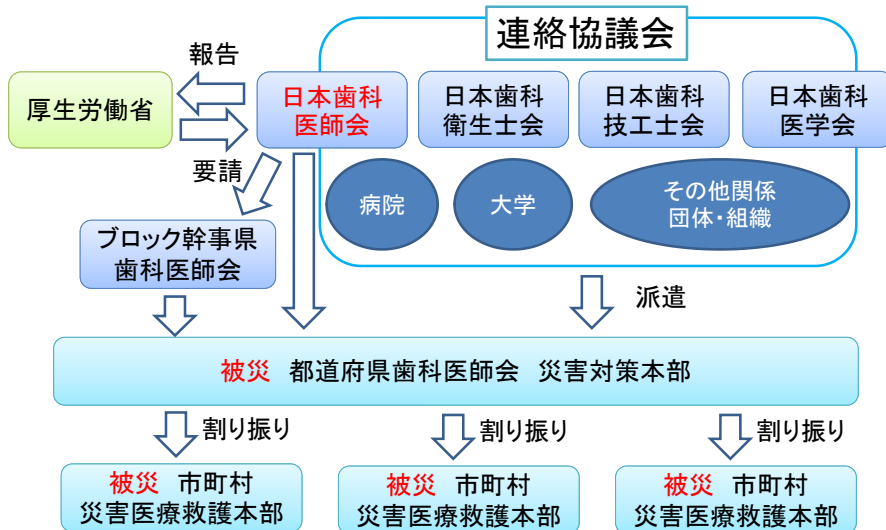
# 平成28年熊本地震 歯科支援 外部派遣チーム一覧



# 災害歯科保健医療連絡協議会

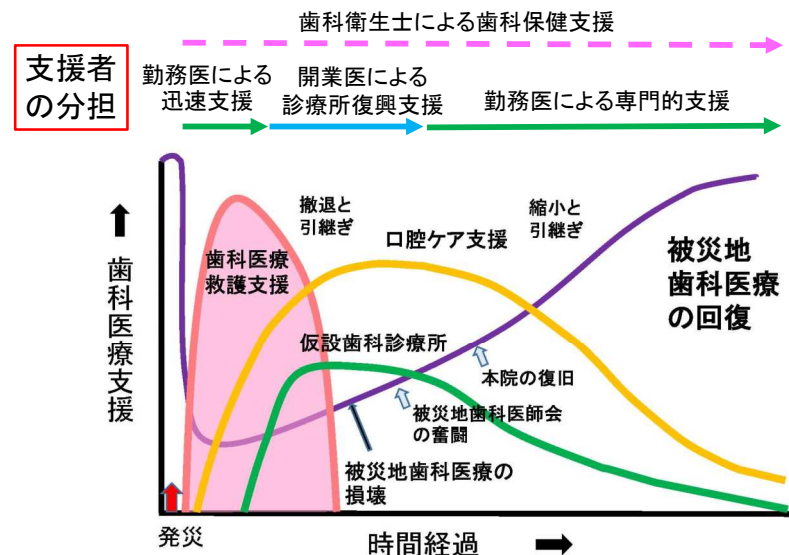


# 発災時の人的派遣の流れ



「災害歯科保健医療連絡協議会」行動指針(平成29年12月)

# 支援内容の時間経過と、支援者における分担



大黒英貴, 災害歯科医学, P58, 医歯薬出版, 2018 より改変



表面

避難所等 歯科口腔保健 ラピッドアセスメント票 (集団・迅速) OPH020190921公表審査案	
避難所等の名称 避難所番号 AM/FM 期 区 住所 管内 避難所長氏名 氏名 職責 医師 歯科医師 公衆衛生官 保健士	報告者の氏名 報告者の所属 連絡先(電話番号) 所属(所属先) 氏名 職責 医師 歯科医師 公衆衛生官 保健士
<b>目的</b> 被災者の健康状態を把握し、必要に応じて治療を行うことによる健康増進を図ることを目的とする。	<b>対象</b> 被災者(被災者) 被災者(被災者)
<b>実施期間</b> 実施期間(実施月・実施日)	<b>評価</b> 評価項目(評価項目)
<b>実施場所</b> 実施場所	<b>実施者</b> 実施者
<b>実施内容</b> 実施内容	(ア) 被災者の健康状態を把握し、必要に応じて治療を行うことによる健康増進を図ることを目的とする。
<b>実施結果</b> 実施結果	(イ) 被災者の健康状態を把握し、必要に応じて治療を行うことによる健康増進を図ることを目的とする。
<b>実施者</b> 実施者	(ロ) 被災者の健康状態を把握し、必要に応じて治療を行うことによる健康増進を図ることを目的とする。
<b>実施内容</b> 実施内容	(ハ) 被災者の健康状態を把握し、必要に応じて治療を行うことによる健康増進を図ることを目的とする。
<b>実施結果</b> 実施結果	(ニ) 被災者の健康状態を把握し、必要に応じて治療を行うことによる健康増進を図ることを目的とする。
<b>実施者</b> 実施者	(ホ) 被災者の健康状態を把握し、必要に応じて治療を行うことによる健康増進を図ることを目的とする。

日本災害時公衆衛生歯科研究会HP  
<http://jsdphd.umin.jp/>

裏面

被災者の健康状態を把握し、必要に応じて治療を行うことによる健康増進を図ることを目的とする。

被災者の健康状態を把握し、必要に応じて治療を行うことによる健康増進を図ることを目的とする。

被災者の健康状態を把握し、必要に応じて治療を行うことによる健康増進を図ることを目的とする。

被災者の健康状態を把握し、必要に応じて治療を行うことによる健康増進を図ることを目的とする。

被災者の健康状態を把握し、必要に応じて治療を行うことによる健康増進を図ることを目的とする。

被災者の健康状態を把握し、必要に応じて治療を行うことによる健康増進を図ることを目的とする。

被災者の健康状態を把握し、必要に応じて治療を行うことによる健康増進を図ることを目的とする。

被災者の健康状態を把握し、必要に応じて治療を行うことによる健康増進を図ることを目的とする。

歯科保健医療救護報告書 (災害時歯科共通対応記録)

被災者の健康状態を把握し、必要に応じて治療を行うことによる健康増進を図ることを目的とする。

被災者の健康状態を把握し、必要に応じて治療を行うことによる健康増進を図ることを目的とする。

被災者の健康状態を把握し、必要に応じて治療を行うことによる健康増進を図ることを目的とする。

被災者の健康状態を把握し、必要に応じて治療を行うことによる健康増進を図ることを目的とする。

被災者の健康状態を把握し、必要に応じて治療を行うことによる健康増進を図ることを目的とする。

被災者の健康状態	被災者の健康状態	被災者の健康状態	被災者の健康状態
被災者の健康状態	被災者の健康状態	被災者の健康状態	被災者の健康状態
被災者の健康状態	被災者の健康状態	被災者の健康状態	被災者の健康状態
被災者の健康状態	被災者の健康状態	被災者の健康状態	被災者の健康状態
被災者の健康状態	被災者の健康状態	被災者の健康状態	被災者の健康状態
被災者の健康状態	被災者の健康状態	被災者の健康状態	被災者の健康状態

- 2017年
  - 5月 口腔衛生学会ミニシンポジウムで議論
  - 口腔衛生学会ポスターで提示
- 6月 関係者議論後の案を提示
- 災害歯研HPに掲載、意見募集
- 7月 意見締め切り
- 災害歯研世話人で検討、調整
- 8月 公開
- 災害歯科保健医療連絡協議会に共有

災害歯科保健体制研修会

- 厚労省補助金の災害医療チーム等養成支援事業として、日本歯科医師会が主導した災害歯科保健医療連絡協議会の「災害歯科保健医療体制研修会」が東京で行われている
- 1日目は座学やシンポジウムとPFA
- 2日目は午前・午後ともグループワーク、午前のワークは「市町村レベルでの支援」、午後のワークは「都道府県レベルでの受援におけるマネジメント」
- 2018年度は2回(東日本・西日本)、2019年度は3回(東日本・中日本・西日本)

災害歯科保健医療体制研修会 2019年度  
 (2018年度～、厚労省補助金 災害医療チーム等養成支援事業)

1日目	2日目																																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>スケジュール</th> <th>研修科目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10:30~10:35 ※5分</td> <td>開会・挨拶</td> </tr> <tr> <td>10:35~10:45 ※10分</td> <td>研修の目的(オリエンテーション)</td> </tr> <tr> <td>10:45~11:25 ※40分</td> <td>災害歯科医療概論</td> </tr> <tr> <td>11:25~11:55 ※30分</td> <td>歯科災害派遣チームの実現に向けて</td> </tr> <tr> <td>11:55~12:25 ※30分</td> <td>災害時における歯科医師会の対応</td> </tr> <tr> <td>12:25~13:30 ※65分</td> <td>&lt;休憩&gt;</td> </tr> <tr> <td>13:30~14:30 ※60分</td> <td>【ディスカッション】国における災害対応 厚生労働省健康局長健康課地域保健室長 / 厚生労働省医政局地域医療計画課災害時医師等派遣調整専門官 / 内閣府政策統括官(防災担当)付 / 防衛相統合幕僚監部首席後方補給官付 / 警察庁刑事局捜査第一課検視指導室 / 海上保安庁警備救護部刑事課刑事企画指導官 ※事前研修のおさらいを含め、災害対応に関するディスカッション</td> </tr> <tr> <td>14:30~14:40 ※10分</td> <td>&lt;休憩&gt;</td> </tr> <tr> <td>14:40~16:10 ※90分</td> <td>【講義・ロールプレイ】 心理社会的サポート</td> </tr> <tr> <td>16:10~16:20 ※10分</td> <td>&lt;休憩&gt;</td> </tr> <tr> <td>16:20~16:50 ※30分</td> <td>JMAT等の連携</td> </tr> <tr> <td>16:50~17:20 ※30分</td> <td>災害時における身元確認体制との連携</td> </tr> <tr> <td>17:20</td> <td>1日目閉会</td> </tr> </tbody> </table>	スケジュール	研修科目	10:30~10:35 ※5分	開会・挨拶	10:35~10:45 ※10分	研修の目的(オリエンテーション)	10:45~11:25 ※40分	災害歯科医療概論	11:25~11:55 ※30分	歯科災害派遣チームの実現に向けて	11:55~12:25 ※30分	災害時における歯科医師会の対応	12:25~13:30 ※65分	<休憩>	13:30~14:30 ※60分	【ディスカッション】国における災害対応 厚生労働省健康局長健康課地域保健室長 / 厚生労働省医政局地域医療計画課災害時医師等派遣調整専門官 / 内閣府政策統括官(防災担当)付 / 防衛相統合幕僚監部首席後方補給官付 / 警察庁刑事局捜査第一課検視指導室 / 海上保安庁警備救護部刑事課刑事企画指導官 ※事前研修のおさらいを含め、災害対応に関するディスカッション	14:30~14:40 ※10分	<休憩>	14:40~16:10 ※90分	【講義・ロールプレイ】 心理社会的サポート	16:10~16:20 ※10分	<休憩>	16:20~16:50 ※30分	JMAT等の連携	16:50~17:20 ※30分	災害時における身元確認体制との連携	17:20	1日目閉会	<table border="1"> <thead> <tr> <th>スケジュール</th> <th>研修科目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>9:30~12:40 ※180分 (途中休憩10分)</td> <td>【講義・演習】 被災市町村におけるコーディネータ</td> </tr> <tr> <td>12:40~13:30 ※50分</td> <td>&lt;休憩&gt;</td> </tr> <tr> <td>13:30~16:40 ※180分 (途中休憩10分)</td> <td>【講義・演習】 都道府県におけるコーディネータ</td> </tr> <tr> <td>16:40~16:55 ※15分</td> <td>総評、質疑</td> </tr> <tr> <td>16:55</td> <td>閉会・修了証交付</td> </tr> </tbody> </table> <p>主催: 日本歯科医師会                  (災害歯科保健医療連絡協議会 事務局)</p>	スケジュール	研修科目	9:30~12:40 ※180分 (途中休憩10分)	【講義・演習】 被災市町村におけるコーディネータ	12:40~13:30 ※50分	<休憩>	13:30~16:40 ※180分 (途中休憩10分)	【講義・演習】 都道府県におけるコーディネータ	16:40~16:55 ※15分	総評、質疑	16:55	閉会・修了証交付
スケジュール	研修科目																																								
10:30~10:35 ※5分	開会・挨拶																																								
10:35~10:45 ※10分	研修の目的(オリエンテーション)																																								
10:45~11:25 ※40分	災害歯科医療概論																																								
11:25~11:55 ※30分	歯科災害派遣チームの実現に向けて																																								
11:55~12:25 ※30分	災害時における歯科医師会の対応																																								
12:25~13:30 ※65分	<休憩>																																								
13:30~14:30 ※60分	【ディスカッション】国における災害対応 厚生労働省健康局長健康課地域保健室長 / 厚生労働省医政局地域医療計画課災害時医師等派遣調整専門官 / 内閣府政策統括官(防災担当)付 / 防衛相統合幕僚監部首席後方補給官付 / 警察庁刑事局捜査第一課検視指導室 / 海上保安庁警備救護部刑事課刑事企画指導官 ※事前研修のおさらいを含め、災害対応に関するディスカッション																																								
14:30~14:40 ※10分	<休憩>																																								
14:40~16:10 ※90分	【講義・ロールプレイ】 心理社会的サポート																																								
16:10~16:20 ※10分	<休憩>																																								
16:20~16:50 ※30分	JMAT等の連携																																								
16:50~17:20 ※30分	災害時における身元確認体制との連携																																								
17:20	1日目閉会																																								
スケジュール	研修科目																																								
9:30~12:40 ※180分 (途中休憩10分)	【講義・演習】 被災市町村におけるコーディネータ																																								
12:40~13:30 ※50分	<休憩>																																								
13:30~16:40 ※180分 (途中休憩10分)	【講義・演習】 都道府県におけるコーディネータ																																								
16:40~16:55 ※15分	総評、質疑																																								
16:55	閉会・修了証交付																																								

## 地域コーディネーターとして 支援チームに望むこと

- 「支援チームの**最大の役割**は、支援チームが**撤収した後に地元資源だけで**歯科支援活動が**継続できる仕組みをつくる**こと
- 贅沢をいうなら、地元の歯科医療機関が支援チームから引き継いだ支援活動を“通常の歯科診療の延長として、**無理なく継続**できる”ための体制と、“**歯科支援活動の質を落とさず、地元医療資源の疲弊防止のための省力化したシステム**”を作っていたきたい

熊本県歯科医師会 田上大輔先生

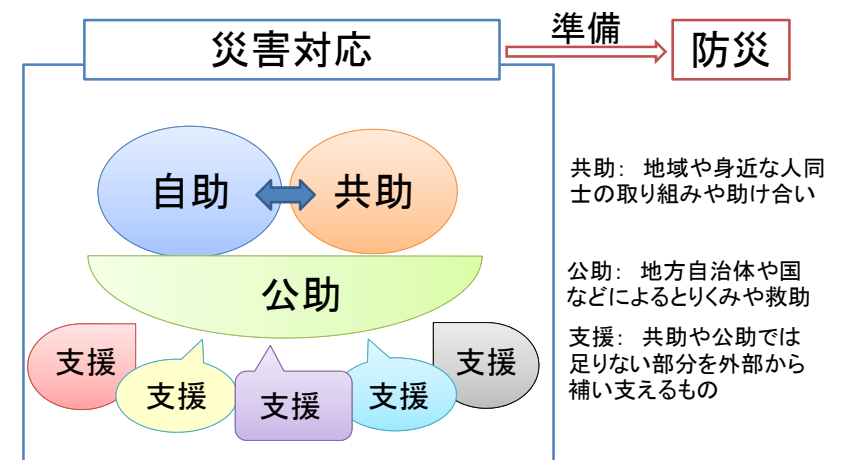
## 災害への備えとは

- 意識の共有
  - 共通言語も
- 体制の準備
  - 特に情報・連携
- 人員の調整
  - 実際には誰が動けるのか

## 災害対策から地域連携へ

- 災害支援は平常時と何が違うのか？
  - ・・・ 人員・器材・交通手段の確保？
- 被災者、被災地域への支援
  - ≡ 医療から遠い人への支援
- 地域保健の普遍性の保持
- 災害対策がきっかけに地域での連携が強化される

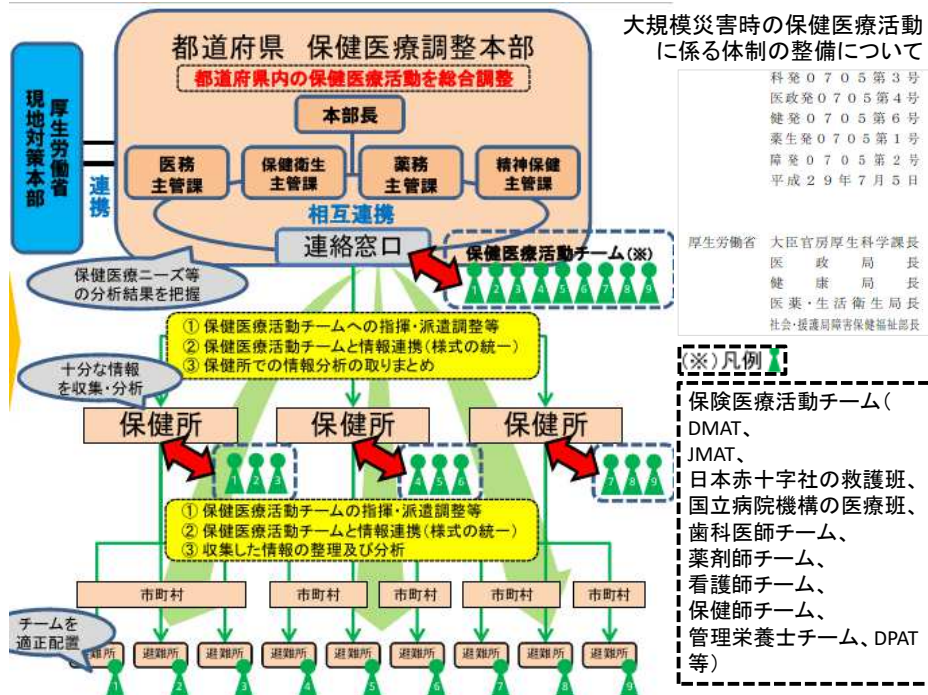
## 災害対応における支援の位置づけ



# 災害対策のキーワード

- 普段通り
- 普段をどこに設定するのか
- いかにか普段通りをキープするのか

# 災害時の歯科保健医療 体制下の連携



## 災害医療コーディネーター

徳島県災害医療コーディネーターについて

### 1. 災害医療コーディネーターの追加指定

各災害拠点病院に災害医療コーディネーターを設置しているが、多くのコーディネーターがDMATと重複しているため、災害発生直後からコーディネーター業務に従事することが困難である。そのため、各災害拠点病院に追加でコーディネーターを委嘱する。

また、今回の追加指定に併せて、県内医療機関の状況を熟知している県医師会等にも災害医療コーディネーターの委嘱を行うこととする。

### 2. 追加委嘱を行う機関

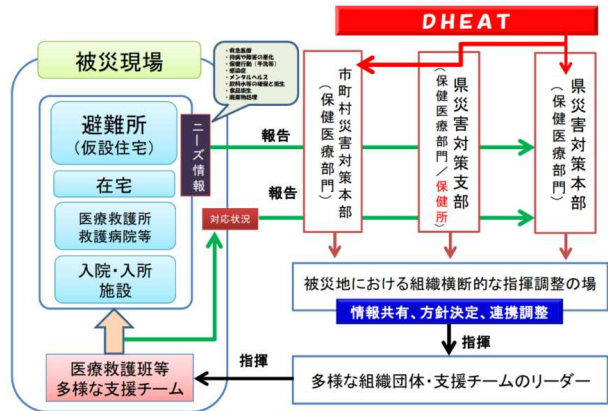
- ・ 各災害拠点病院
- ・ 徳島県医師会
- ・ 徳島県歯科医師会<専門分野(歯科)>
- ・ 徳島大学病院<専門分野(在宅酸素)>

歯科 11県  
2019年12月現在

秋田  
栃木  
群馬  
千葉  
埼玉  
滋賀  
鳥取  
山口  
徳島  
高知  
沖縄

# DHEAT 災害時健康危機管理支援チーム Disaster Health Emergency Assistance Team

- 都道府県および指定都市の職員によって組織される
- 被災自治体による災害時の指揮調整機能を補佐する



## DHEATの任務は、

- 被災都道府県等が担う
- 急性期から慢性期までの

主体  
期間

○「医療提供体制の再構築 及び 避難所等における保健予防活動と生活環境衛生の確保」に係る

対策3本柱

○情報収集、分析評価、連絡調整等のマネジメント業務を支援することにより、

役割・機能

○「防ぎえた死と二次的な健康被害」を最小化することである。

目的

## 役所や保健所には、歯科職はほぼいない

### 歯科保健担当者の職種分布

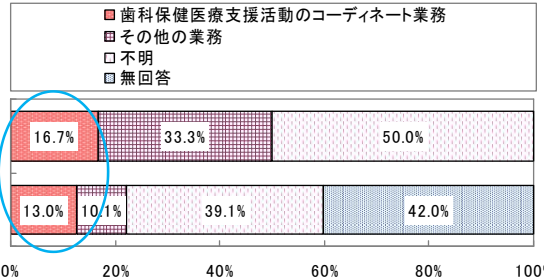
	政令市等	市町村	保健所	計
歯科医師	9.1%	0.4%	3.5%	1.5%
歯科衛生士	74.0%	16.5%	25.1%	21.4%
歯科医師+歯科衛生士	83.1%	16.9%	28.6%	23.0%

回収率：政令市等 89.7%，市町村(一般) 65.5%，県型保健所 81.5%

安藤雄一ほか、全国の市区町村および都道府県型保健所における歯科保健担当者のプロフィールと業務実態、保健医療科学63(2)、139-149、2014

## 東日本大震災発災後の体制について 行政歯科関連職の震災時の業務について

### 行政歯科職の震災時の業務



対象 都道府県歯科医師会(全国47県), 都市歯科医師会(被災県・都市88地域)  
 期間 平成24年2月28日～平成24年3月16日  
 方法 対象機関に調査票を電子的に送付、回答を得た  
 回収 47都道府県歯科医師会(回収率100%) 69都市歯科医師会(回収率78.4%)

「大規模災害時の歯科保健医療の提供体制の構築」調査報告書 平成25年3月 日本歯科医学会

被災者の皆さまへ

## 避難所生活で健康に過ごすために

～ 以下の点にご注意ください～

### ① 水分・塩分補給 をこまめに



トイレを気にして水を飲む量が減りがちです。こまめな水分・塩分補給で熱中症予防をしましょう。

### ② 手を清潔に



食事の前やトイレの後には手洗いを。流水が使えないときは、アルコールを含んだ手指消毒薬を使用しましょう。

### ③ 食中毒に注意！



出された食事はすぐに食べましょう。下痢、発熱、手指に傷がある人は、調理や配食を行わないようにしましょう。

### ④ 体の運動



エコノミッククラス症候群の予防、寝たきりの予防のためにも積極的に体を動かしましょう。

### ⑤ うがい・歯磨き



うがい、歯磨きをできるだけ行い、かぜの予防、口の中の衛生を保ちましょう。

### ⑥ 十分な睡眠・休息



誰もが不安を感じています。休息や睡眠を意識してとりましょう。

### ⑦ 必要なときには マスクを着用



咳をしているときや、アレルギーの原因となるほこりを避けるために、必要なときにはマスクを使いましょう。

### ⑧ 薬で困っている 場合は相談を



薬が手元になかったり、薬で困っているときは、医師、薬剤師、保健師などに相談を。

次の方は避難所の事務所に申し出ましょう



妊娠中の方

マタニティマークをつけた妊婦さんにご配慮をお願いします。

産後の方・小さいお子さまをお連れの方

病気などで特別な食事の配慮が必要な方

## マニュアルがあっても 行政歯科職は動けない

- むしろ他から補充しないと現場に行けることがない
- となると、初期の全体対応はもう、医科と連携したほうが？ 物品とポスター中心、薬剤師と保健師か？
- 要配慮者対策は初期からアセスメント必要、栄養士やメーカーとの連携？
- 施設は施設のBCP、老健協会や協定も積極的、となると、在宅がハイリスク？ 特に残る人？ となると、保健師やケアマネ協会との連携が大切
- 行政はマネジメント、実働は派遣か歯科衛生士会か、歯科医師会は診療所復旧が本務でもある

## 普段無いものは、災害時も無い

- 休日歯科診療、もともと無い
- 市町村の歯科衛生士、と言っても、自治体病院／診療所の臨床担当のみ
- 市町村の普段の歯科保健業務は、保健所の歯科衛生士か嘱託の歯科衛生士でやっていて、歯科医師会／歯科衛生士会は全く関与なし
- 学校歯科医も数年で持ち回り、という市町村もある

## 広島県災害時公衆衛生チームの設置について 設置日 平成25年2月1日

- 県内外の地震等による災害発生時に、迅速かつ適切な公衆衛生支援を行うため、関係団体等の協力を得て、これまでの医療救護班、心のケア活動等を**統合した**広島県災害時公衆衛生チームを設置する
- なお、保健所単独による同種のチームは大分県の事例があるが、**民間の職能団体を含んでのチームの設置は全国で初めて**となる

## 災害時応援協定一覧 - 広島県 抜粋

医療救護活動	災害時の医療救護活動に関する協定書	一般社団法人広島県医師会	平成3年度
	災害救助又は応援の実施に関する委託契約書	日本赤十字社広島県支部	昭和41年度
	災害時の救護活動に関する協定書	公益社団法人広島県薬剤師会	平成13年度
公衆衛生チーム派遣	広島県災害時公衆衛生チームへの協力に関する協定書	一般社団法人広島県 <b>歯科医師会</b>	平成25年度
	広島県災害時公衆衛生チームへの協力に関する協定書	公益社団法人広島県薬剤師会	平成25年度
	広島県災害時公衆衛生チームへの協力に関する協定書	公益社団法人広島県獣医師会	平成25年度
	広島県災害時公衆衛生チームへの協力に関する協定書	公益社団法人広島県栄養士会	平成25年度
	広島県災害時公衆衛生チームへの協力に関する協定書	一般社団法人広島県 <b>歯科衛生士会</b>	平成25年度
	広島県災害時公衆衛生チームへの協力に関する協定書	公益社団法人広島県理学療法士会	平成25年度
	広島県災害時公衆衛生チームへの協力に関する協定書	公益社団法人広島県社会福祉士会	平成25年度
	広島県災害時公衆衛生チームへの協力に関する協定書	公益社団法人広島県介護福祉士会	平成25年度
	広島県災害時公衆衛生チームへの協力に関する協定書	広島県精神保健福祉士協会	平成25年度
	広島県災害時公衆衛生チームへの協力に関する協定書	一般社団法人広島県介護支援専門員協会	平成25年度
	広島県災害時公衆衛生チームへの協力に関する協定書	公益社団法人広島県看護協会	平成26年度
	広島県災害時公衆衛生チームへの協力に関する協定書	公益社団法人広島県柔道整復師会	平成26年度
	広島県災害時公衆衛生チームへの協力に関する協定書	公益財団法人広島県地域保健医療推進機構	平成26年度
	広島県災害時公衆衛生チームへの協力に関する協定書	広島県障害者相談支援事業連絡協議会	平成27年度
	広島県災害時公衆衛生チームへの協力に関する協定書	広島県身体障害者施設協議会	平成27年度
広島県災害時公衆衛生チームへの協力に関する協定書	広島県知的障害者福祉協会	平成27年度	
広島県災害時公衆衛生チームへの協力に関する協定書	広島県精神障害者支援事業所連絡会	平成27年度	

## 初期のアセスメントすべきこと

- その後の継続する支援が「必要なのか・不要なのか」を判断
- 必要ならば、被災県内のリソースで「足りるのか・足りないのか」を判断
- 上記2つを、地元の関係者などと相談して判断して、情報を県行政にあげる  
→ 必要時は県から国へ支援要請
- 要現場情報

## 歯科保健医療支援 直後は？

### 直後 プッシュ型／外部支援

- **歯科衛生用品の手配と口腔ケアの啓発…保健師や薬剤師、防災担当者など、初動の方々にお問い合わせ以外にはないのでは？**
- **歯科のアセスメント開始…被災県内でも動けるチーム（大学歯学部など）、もしくは県外から派遣するチーム（隣県？カウンターパート県？）**

次にスムーズに動けるための準備でいい！

### 歯科災害対策本部実働後 プル型／地域主導

- 地域の歯科医療機関の回復の確認
- 誤嚥性肺炎や口腔機能低下のハイリスク群へのターゲットアプローチ（本来の災害救助法対象ではない？）
- 地域での対応が可能なら地域を優先
- 休日歯科診療／僻地医療的意味合いに近い？

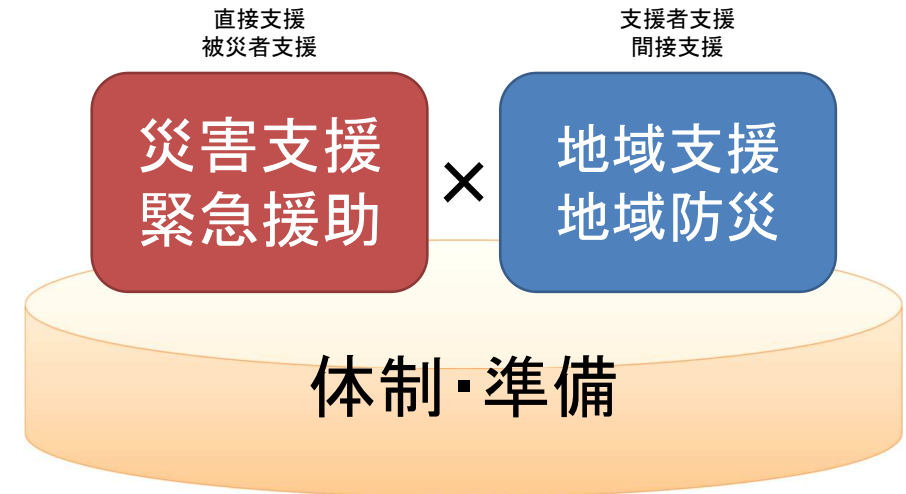
保健師・薬剤師・栄養士・防災担当者など、初動の方々をお願いしたいこと  
歯科衛生用品の手配と口腔ケアの啓発

- 歯みがきを啓発するポスターを持参して掲示する
- 対応の折りに、口腔衛生を保つことも災害時の健康維持にはとても大きなことであることをお伝えする
- 要配慮者が口腔衛生を保てる物資や環境があるかどうかのチェック(歯ブラシなど、義歯清掃用品、洗面所、プライバシー、介助?)



- 問題があれば、歯科関係者への連絡(歯科関係者が手配するなどの、後方支援は可能)

# 災害対応



## 長期的な支援を考えると・・・

- 地域支援体制
- 地域包括ケア
- 防災体制・災害時体制
- 受援時にどう支援してもらうのがベストか
- ならば支援時にはどうするのが相手のベストか

災害時の歯科保健医療

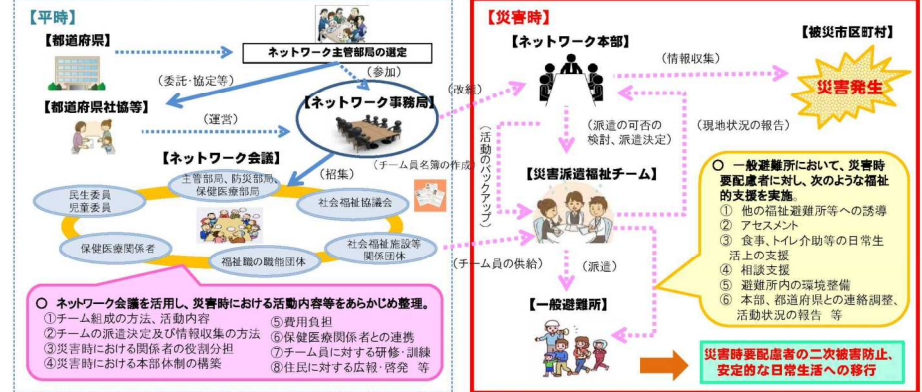
地域における  
連携に向けて

平成30年5月31日  
 災害時の福祉支援体制の整備に向けたガイドライン  
 厚生労働省社会・援護局長 → 都道府県知事

各都道府県は、一般避難所で災害時要配慮者に対する福祉支援を行う**災害派遣福祉チーム**(以下「チーム」という。)を組成するとともに、一般避難所へこれを派遣すること等により、必要な支援体制を確保することを目的として、都道府県、社会福祉協議会や社会福祉施設等関係団体などの官民協働による**「災害福祉支援ネットワーク」**(以下「ネットワーク」という。)を構築するものとする。

「災害時の福祉支援体制の整備に向けたガイドライン」の概要

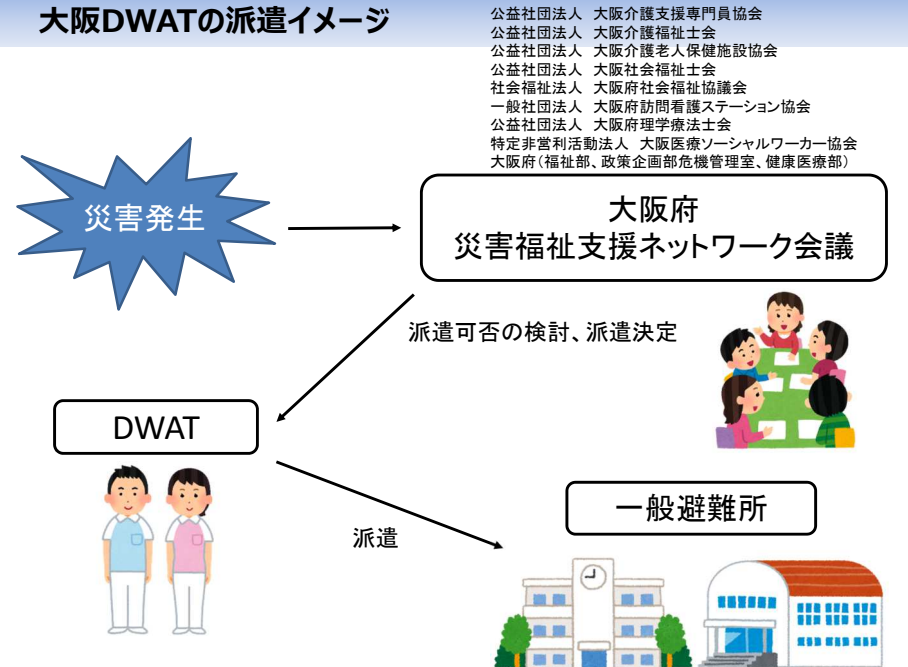
- 近年の災害においては、高齢者や障害者、子ども等の地域の災害時要配慮者が、避難所等において、長期間の避難生活を余儀なくされ、必要な支援が行われない結果、生活機能の低下や要介護度の重度化などの二次被害が生じている場合もあり、これら災害時要配慮者の避難生活中における福祉ニーズへの対応が喫緊の課題となっている。
- このような状況を踏まえ、災害時において、災害時要配慮者の福祉ニーズに的確に対応し、避難生活中における生活機能の低下等の防止を図るため、各都道府県において、一般避難所で災害時要配慮者に対する福祉支援を行う「災害派遣福祉チーム」を組成するとともに、一般避難所へこれを派遣すること等により、必要な支援体制を確保することを目的として、官民協働による「災害福祉支援ネットワーク」の構築に向けた取組を推進するためのガイドラインを策定する。



DWATとは  
**Disaster Welfare Assistance Team**

災害時における、長期避難者の生活機能の低下や要介護度の重度化など二次被害防止のため、一般避難所で災害時要配慮者（高齢者や障がい者、子ども等）に対する福祉支援を行う福祉専門職のチームを言います。

大阪DWATの派遣イメージ





## 「防災」と「福祉」の連携による高齢者の避難行動に対する理解促進

- 高齢者が地域で安心・安全に生活を送るためには、災害時に適切な避難行動をとれるよう、日頃より、高齢者一人ひとりが地域と連携して、災害リスクや避難場所、避難のタイミングへの理解を深めることが必要。
- 水害については、大規模氾濫減災協議会において、ハード・ソフトの両面から、防災・減災への取組を関係者が連携して実施中。
- 高齢者の日頃からの生活に関する支援については、地域包括支援センターやケアマネジャーが核となり実施中。
- **防災・減災への取組実施機関と地域包括支援センター・ケアマネジャーが連携し、水害からの高齢者の避難行動の理解促進に向けた取組を実施**

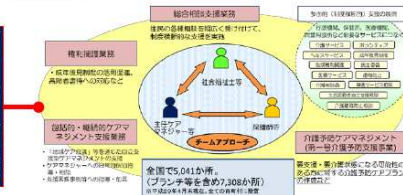
### <大規模氾濫減災協議会>

地域で多様な関係者が連携して洪水対策を総合的かつ一体的に推進する機関



### <地域包括支援センター>

市町村が設置する地域の高齢者の保健医療や福祉の増進を包括的に支援する機関



- 【取組】** 大規模氾濫減災協議会において、防災・減災への取組実施機関と地域包括支援センター・ケアマネジャーが連携し、水害からの高齢者の避難行動の理解促進に向けた取組を実施
- 【例】**
- ・ケアマネジャーの職能団体の災害対応研修の場等を活用し、ケアマネジャーへハザードマップ等の説明を実施（高齢者と接するケアマネジャーに地域の水害リスクを理解してもらい、地域の水害リスクを高齢者へ伝える機会の増加を図る）
  - ・地域包括支援センターへのハザードマップの掲示や避難訓練のお知らせ等の防災関連のパンフレット等の設置
  - ・大規模氾濫減災協議会の構成員による地域包括支援センターの住民向け講座等の機会を活用した最新の防災・減災施策の説明や高齢者自身の災害・避難カードの作成に対する協力、大規模氾濫減災協議会において地域包括支援センター・ケアマネジャー等の日常業務における防災に関する取組事例の共有 等

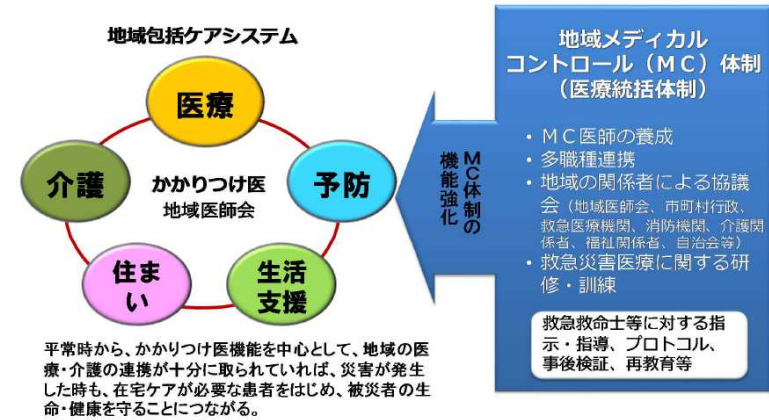
平成30年7月豪雨を踏まえた水害・土砂災害からの避難のあり方について(報告)概要版

## 地域包括ケアと災害医療に関するWG 抜粋

図表1 地域包括ケアシステムにおける災害医療

レジリエント (Resilient) な地域包括ケアシステムの構築

(レジリエンス: あらゆる自然災害やテロ、サイバー攻撃といった混乱等に耐え可能な限り早急に復旧する能力)



3

日本医師会 救急災害医療対策委員会報告書(平成30年2月)資料

## 震災前わいわい、死亡リスク半減 東北大など、高齢者の交流分析

朝日新聞デジタル 2018年2月20日05時00分

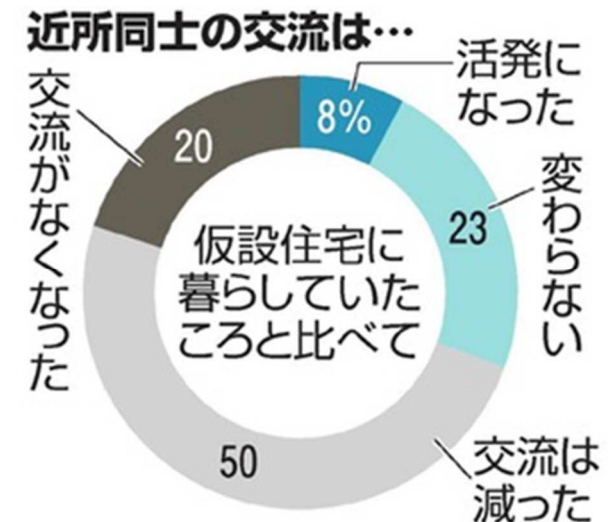
東日本大震災当日と翌日から3年間  
(2014年5月5日までの)死亡リスク(一部抜粋)

死亡リスク		震災当日	震災翌日以降 3年間
友人との 交流	会わない	1	1
	会う	2.06 (0.51, 8.23)	0.46 (0.26, 0.82)

宮城県岩沼市の65歳以上の高齢者のうち、津波で浸水した地区の住民だった860人を対象とした。震災当日に33人、震災翌日以降の約3年間に95人が亡くなっていた。

東北大学 2017年12月12日 11:00 | プレスリリース

(いま伝えたい「千人の声」2019)  
今なお進まぬ、心の復興 住民アンケート  
朝日新聞デジタル 2019年3月9日05時00分

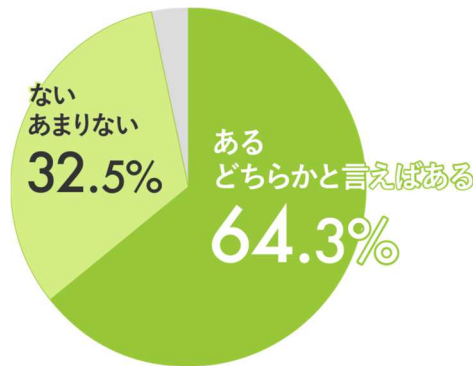


回答者 1,608人 (回収率: 36.2%)

(2018年12月~2019年1月)

岩手 608人、宮城 569人、福島 419人、その他 12人 ※被災当時の居住内訳

### 震災による心身への影響が今もあると感じますか？



決して甘えているつもりはありませんが、一番大切な多くの命を失い生きる目標が未だ見つかりません。この体験は、恐怖で忘れる事が出来ず、とても苦しく、悲しいです。

岩手県陸前高田市 76歳

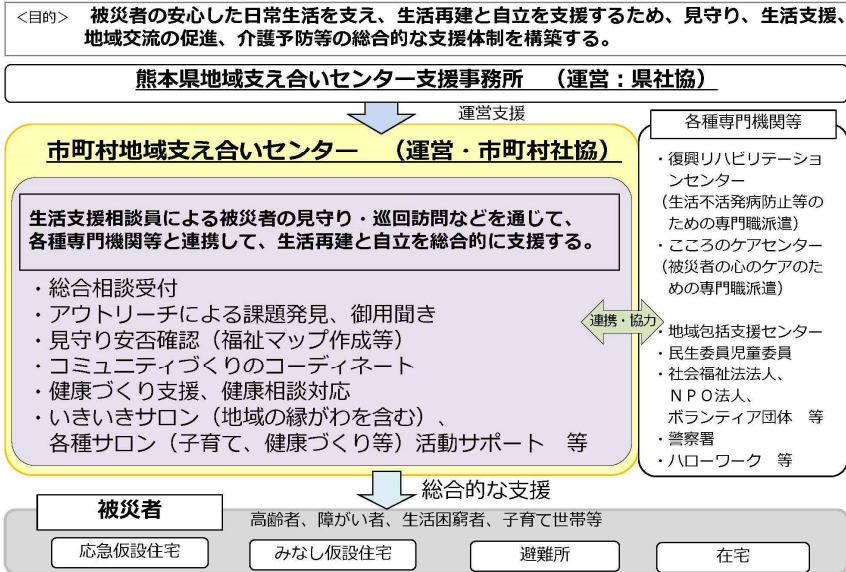
心配ごとが多くなり、一人で悩む毎日に薬を服用しても眠れない日々。積もるストレスに落ち込み、腰痛と狭心症、胃、腸のポリプ切除など体のことばかり考えて、何もできない毎日で自分ながらに呆れています。浪江に帰りたい。

福島県浪江町 79歳

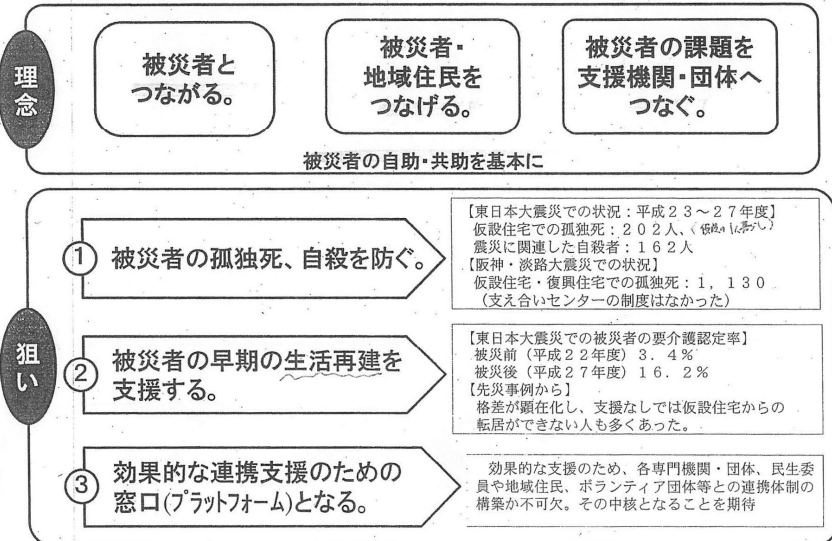
震災後、病気が見つかり治療中ですが、いつ働く事が出来なくなるか不安です。建物や道路は復興しても住んでいる人たちの心は、私もですが復興していません。いまだに震災前の事が思い浮かび悲しくなります。家族も亡くなり家も無くなり未来なんて持てません。

宮城県石巻市 59歳

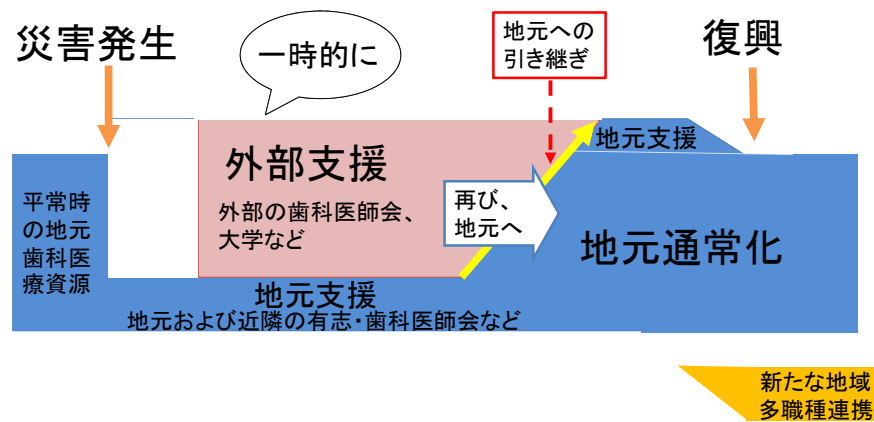
### 「地域支え合いセンター」のイメージ



### 地域支え合いセンターの理念・狙いについて



### 災害時歯科支援の引き継ぎへの流れ





お近くの方々にもお伝えください。配布等に承諾は...

熊本地震で被災された皆さまへ  
いつもの生活を  
取りもどすための  
役立つ情報まとめ

政府からのお知らせ  
2016年4月28日発行  
2016年5月12日更新  
2016年5月18日更新

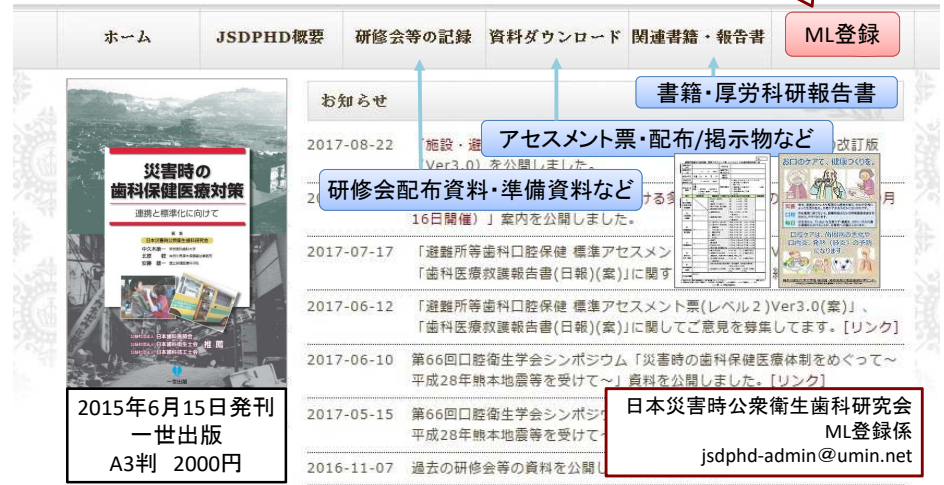
いつもの生活を  
取りもどす！

いつもの生活を  
続けられる  
準備をしよう！

日本災害時公衆衛生歯科研究会  
http://jsdphd.umin.jp/

歯科医師会・歯科衛生士会、行政・保健所勤務など、災害時の保健医療対応に関わる方々などたても、登録お待ちしております！

日本災害時公衆衛生歯科研究会  
Japanese Society for Disaster Public Health Dentistry (JSDPHD)



Home JSDPHD概要 研修会等の記録 資料ダウンロード 関連書籍・報告書 ML登録

お知らせ

- 2017-08-22 施設・遊... アセスメント票・配布/掲示物など 改訂版 Ver3.0) を公開しました。
- 研修会配布資料・準備資料など 16日開催」案内を公開しました。
- 2017-07-17 「避難所等歯科口腔保健 標準アセスメント(歯科医療救護報告書(日報)(案)に関する...
- 2017-06-12 「避難所等歯科口腔保健 標準アセスメント票(レベル2)Ver3.0(案)」、「歯科医療救護報告書(日報)(案)」に関してご意見を募集しています。[リンク]
- 2017-06-10 第66回口腔衛生学会シンポジウム「災害時の歯科保健医療体制をめぐって～平成28年熊本地震等を受けて～」資料を公開しました。[リンク]
- 2017-05-15 第66回口腔衛生学会シンポジウム「平成28年熊本地震等を受けて～」資料を公開しました。[リンク]
- 2016-11-07 過去の研修会等の資料を公開し...

2015年6月15日発刊  
一世出版  
A3判 2000円

日本災害時公衆衛生歯科研究会  
ML登録係  
jsdphd-admin@umin.net



日本歯科医師会 Japan Dental Association

国民のみなさま 歯科医師のみなさま 日本歯科医師会

歯医者さんに 行く！ シンポジウム 啓発活動 広報活動 気になる！ 歯の情報誌コーナー 全国の 歯医者さん検索

HOME 会員登録 英語 サイト内検索 検索 ログイン

HOME ▶ 日本歯科医師会の災害歯科医療対策

日本歯科医師会の災害歯科医療対策

動画

自分でできることは？

今回はそんな中でもお口の健康を守る為に自分自身でできることをお伝えします

災害時の歯みがき方法



今日を愛する。 LION

製品情報 「今日を愛する。」レポート

HOME > 災害時の清潔・健康ケア情報

災害時の清潔・健康ケア情報

災害時

ライオン

災害時の清潔・健康ケア (印刷)

災害時の手の清潔、オーラルケアについてご案内し

災害時の手の清潔、オーラルケアについてご案内し





## 歯科の災害保健医療支援

お口の健康が命を救う!

大規模災害が起こったとき  
現地で保健医療支援活動を行うのは、歯科の医療者だけではありません。  
歯科医療者も、震上りの都府県から被災地へ行くための準備を怠りません。  
一般にはあまり知られていない「歯科の災害時の保健医療支援活動」について、  
熊本県で日本歯科医師会の災害歯科コーディネーターを務める  
中久木雄一先生にお話をいただきました。



中久木雄一先生  
日本歯科医師会 災害歯科コーディネーター

### 非常用持ち出し袋に入れておきたい オーラルケアグッズ

基本セット

- 歯ブラシ**  
歯ブラシを準備している際は、歯ブラシは1本ずつ用意してください。歯ブラシは1本ずつ用意してください。
- 歯間ブラシ・フロス**  
歯間ブラシ、フロスは、歯垢がたまりやすい歯と歯の間を清掃するために必要です。
- 液体ハミガキ**  
液体タイプの歯磨き粉がおすすめです。歯磨き粉の量は、歯ブラシの先を歯垢がたまりやすい歯と歯の間で動かすだけでいいです。
- 口腔ケア用のウェットティッシュ**  
歯垢がたまりやすい歯と歯の間を清掃するために必要です。ウェットティッシュは、歯垢がたまりやすい歯と歯の間を清掃するために必要です。
- 入れ歯ケースや清掃用品**  
入れ歯は、入れ歯の清潔を保つために、入れ歯ケースや清掃用品を準備してください。
- 入れ歯洗浄剤**  
入れ歯は、入れ歯の清潔を保つために、入れ歯洗浄剤を準備してください。
- 入れ歯用ブラシ**  
入れ歯は、入れ歯の清潔を保つために、入れ歯用ブラシを準備してください。
- 入れ歯ケース**  
入れ歯は、入れ歯の清潔を保つために、入れ歯ケースを準備してください。



### 口腔機能への視点

一う蝕・歯周病だけでなく、口腔機能に対応する歯科医療へ

小林 雅彦 大塚 優子 廣 眞

### 生体防衛の視点から捉える 齶腺性疾患 1

高尾 尚博 中村 純之 石橋 尚平 小池 洋司 中野 清洋  
加齢による姿勢変化が咬合へ与える影響  
～機能解剖学的考察～  
岡田 伸一

### 災害時の経験を活かすためには

中久木雄一 大村 裕 佐藤 健治 佐藤 壽 田上大輔 太田 勇人 岡 潤一郎 鈴木 龍 廣 眞

【連載】  
エントラブル Q&A 2019「コースワーク」再考 “町医者”を目指して治療の幅を広げる  
「歯科における色彩分析」再考を再考する

医療界株式会社  
http://www.rikougai.co.jp/

### 特別企画

## 災害時の経験を活かすためには

東日本大震災 熊本地震 九州北部豪雨

小林 雅彦 大塚 優子 廣 眞

日本人の多くは、東日本大震災以降、毎年のように大きな災害が頻りに襲っています。2018年夏、大規模地震、平成30年7月豪雨（九州北部豪雨）など、大きな災害が相次ぎました。災害時の経験を、またもや大きな災害の中での経験に活かすことは、災害時に役立つだけでなく、被災地の復興にもつながります。被災地の復興にもつながります。被災地の復興にもつながります。

●目次  
東日本大震災後の女性科における7年間の地域歯科保健医療の変遷 中久木雄一 大村 裕 佐藤 健治  
●東日本大震災の経験から  
6年経つにわたる仮設歯科診療所での診療を振り返るもの 佐藤 健治 佐藤 壽 佐藤 尚平  
●九州北部豪雨の経験から  
熊本県から5項目、その実情を活かしたものの 田上大輔  
●九州北部豪雨の経験から  
九州北部豪雨直後の報告と、その活動を活かした被災地支援活動 太田 勇人  
●災害時の経験を活かすためには  
石巻市歯科医師会での報告「歯科診療所の開設」 岡 潤一郎 鈴木 龍  
●災害対策をきかすには、平時の準備を強化しよう！ 中久木雄一

医療界 Vol.123 No.1 2019.1 | 161

### 月刊「防災ガイド」掲載

防災のポイント1・2・3

#### 1 防災の備えを考えよう!

#### 2 準備をしよう!

#### 3 被災こそ歯科衛生士の出番!!

### スタッフの安全を守る行動指針

## デンタルハイジーン 2019年9月号 特集

### あなたの歯科医院の「災害リスクスコア」分析結果

備蓄品の例

- ケガを避ける**
- 口腔衛生を守る**
- いのちを守る**
- 情報を得る**
- 体温を測る**

### 医歯薬出版

## 歯科医院の防災対策ガイド

砂書房

2016年7月10日発行  
クインテッセンス出版  
1800円!

2015年6月15日発行  
一世出版  
2000円!

2018年2月1日発行  
医歯薬出版 7,200円

### 災害時の歯科保健医療対策

連携と標準化に向けて

日本歯科医師会 日本歯科衛生士会 推薦

### 救急

災害時の歯科保健医療対策への視点

### 災害歯科医学

医療界株式会社